

1 法人の経営理念

～ 地域の中でいきいきと生活するために ～

2 事業概要

本事業会は東三河地域の総合福祉施設として児童福祉、障害児福祉、障害者福祉、老人福祉の10の施設と3つのグループホーム及び相談支援センターを運営し、社会福祉法人としての特色、長所を發揮し、健全で透明性の高い事業運営に努めてまいりました。事業の詳細については、以下のとおりです。

3 新規事業の実績

(1) 豊橋若草育成園の北館建て替え工事（第3期工事）

豊橋若草育成園の北館建て替え工事については第3期工事を平成28年8月31日に終え、子どもたちの新しい生活のスタートを切ることができました。

(2) 豊橋くすのき学園建て替えに向けての設計

豊橋くすのき学園の建て替えの設計については、平成29年3月15日に完了し、施工に向けての準備を整えました。

(3) 豊橋ひかり乳児院交流棟建設に向けての設計

豊橋ひかり乳児院交流棟建設の設計については、平成29年3月15日に完了し、施工に向けての準備を整えました。

4 社会福祉法人制度改革への対応

(1) 経営組織の見直し

社会福祉法の改正に伴い、議決機関としての評議員会の整備、また、定款を整備しました。

(2) 事業運営の透明性の向上

財務諸表等の公表を実施しました。

(3) 財務規律の強化

社会福祉充実残額（余裕財産）の算定等を実施しました。

(4) 地域における公益的な取り組みを実施

- ① 電話による無料子育て相談を実施しました。(豊橋ひかり乳児院)
- ② お年寄りから障害者まで参加できる交流イベント「ふれあいデー」を年2回実施しました。(豊橋ちぎり寮)
- ③ 「パンとカフェ 公園通り」のギャラリーを地域の方の創作活動の場として無償で貸し出しを実施しました。(ワークス岩西)

5 経営施設

法種別	施設名	種別		定員(人)	
児童福祉法	豊橋ひかり乳児院	乳児院		49	
	豊橋若草育成園	児童養護施設		60	
	岩西保育園	保育所		210	
	豊橋くすのき学園	障害児通所支援事業	児童発達支援事業	25	
	豊橋あゆみ学園	児童発達支援センター		30	
	豊橋ゆたか学園	福祉型障害児入所施設		40	
障害者総合支援法		障害福祉サービス事業	短期入所	4	
		地域生活支援事業		4	
	豊橋ちぎり寮	障害者	施設入所支援	65	
		支援施設	生活介護	70	
		障害福祉サービス事業	短期入所	5	
		地域生活支援事業		7	
	ワークス岩西	障害福祉サービス事業	多機能型事業所	就労移行支援	6
				就労継続支援(B型)	12
				生活介護	22
				就労継続支援(A型)	10
		地域生活支援事業		4	
	豊橋にしぐち学園	障害福祉サービス事業	生活介護	40	
		地域生活支援事業		7	
	あいあいホーム	障害福祉サービス事業	共同生活援助	14	
いきいきホーム	障害福祉サービス事業	共同生活援助	14		
てんぱくホーム	障害福祉サービス事業	共同生活援助	10		
児童福祉法	相談支援センター 木もれ陽	障害児相談支援事業 一般・特定相談支援事業		/	
老人福祉法	ケアハウスかなだ	軽費老人ホーム		30	

6 理事会議決に関する事項

開催日	議 題	備考
年月日 28. 5. 27	第1号議案 理事、評議員の選任について 第2号議案 平成27年度事業報告について 第3号議案 平成27年度決算認定について 第4号議案 平成28年度第1次資金収支補正予算について 第5号議案 豊橋くすのき学園建て替え工事に伴う設計競技について 第6号議案 豊橋ひかり乳児院交流棟建設工事に伴う設計競技について 第7号議案 豊橋ちぎり寮生活環境改善工事の入札参加業者の選定について 第8号議案 岩西保育園プール改修工事の入札参加業者の選定について 第9号議案 監事の選任について	議案第1号から第9号まで原案どおり議決
28. 12. 13	第1号議案 理事・評議員の選任について 第2号議案 平成28年度第2次資金収支補正予算について 第3号議案 定款の一部変更について 第4号議案 定款の変更について 第5号議案 評議員選任・解任委員会運営細則について 第6号議案 評議員選任・解任委員会の委員の選任について 第7号議案 評議員及び役員報酬等について 第8号議案 評議員の報酬支給規程の一部改正について 第9号議案 就業規程の一部改正について 第10号議案 臨時職員就業規程の一部改正について 第11号議案 臨時職員給与規程の一部改正について 第12号議案 豊橋若草育成園北館建て替え第3期工事に伴う市中金融機関からの借り入れ及び入札（見積合わせ）参加金融機関の選定について 第13号議案 平成29年度産業廃棄物処理委託の入札参加業者選定について 第14号議案 豊橋ひかり乳児院乗用車の購入に伴う入札参加業者選定について 第15号議案 豊橋若草育成園ボイラー取替に伴う入札参加業者選定について 第16号議案 あいあいホーム、ふれあいホームスプリンクラー設置等整備工事に伴う入札参加業者選定について	議案第1号から第16号まで原案どおり議決
29. 1. 17	第1号議案 次期評議員候補者推薦書について	議案第1号原案どおり議決
29. 3. 15	第1号議案 平成28年度第3次資金収支補正予算について 第2号議案 定款の一部変更について 第3号議案 就業規程の一部改正について 第4号議案 給与規程の一部改正について 第5号議案 臨時職員就業規程の一部改正について 第6号議案 臨時職員給与規程の一部改正について 第7号議案 経理規程の全部改正について 第8号議案 平成29年度事業計画について 第9号議案 平成29年度資金収支予算について 第10号議案 ひらかわホーム・メゾンひらかわ移転に伴う賃貸借の契約について 第11号議案 任期満了に伴う苦情解決・虐待防止第三者委員の選任について 第12号議案 自家用電気工作物保安管理業務委託契約の入札参加業者の選定について	議案第1号から第12号まで原案どおり議決

7 評議員会議決に関する事項

開催日	議 題	備考
年 月 日 28. 5. 27	第1号議案 理事、評議員の選任について 第2号議案 平成27年度事業報告について 第3号議案 平成27年度決算認定について 第4号議案 平成28年度第1次資金収支補正予算について 第5号議案 豊橋くすのき学園建て替え工事に伴う設計競技について 第6号議案 豊橋ひかり乳児院交流棟建設工事に伴う設計競技について 第7号議案 豊橋ちぎり寮生活環境改善工事の入札参加業者の選定について 第8号議案 岩西保育園プール改修工事の入札参加業者の選定について 第9号議案 監事の選任について	議案第1号から第9号まで原案どおり議決
28. 12. 13	第1号議案 理事・評議員の選任について 第2号議案 平成28年度第2次資金収支補正予算について 第3号議案 定款の一部変更について 第4号議案 定款の変更について 第5号議案 評議員選任・解任委員会運営細則について 第6号議案 評議員選任・解任委員会の委員の選任について 第7号議案 評議員及び役員の報酬等について 第8号議案 評議員の報酬支給規程の一部改正について 第9号議案 就業規程の一部改正について 第10号議案 臨時職員就業規程の一部改正について 第11号議案 臨時職員給与規程の一部改正について 第12号議案 豊橋若草育成園北館建て替え第3期工事に伴う市中金融機関からの借入れ及び入札（見積合わせ）参加金融機関の選定について 第13号議案 平成29年度産業廃棄物処理委託の入札参加業者選定について 第14号議案 豊橋ひかり乳児院乗用車の購入に伴う入札参加業者選定について 第15号議案 豊橋若草育成園ボイラー取替に伴う入札参加業者選定について 第16号議案 あいあいホーム、ふれあいホームスプリンクラー設置等整備工事に伴う入札参加業者選定について	議案第1号から第16号まで原案どおり議決
29. 3. 15	第1号議案 平成28年度第3次資金収支補正予算について 第2号議案 定款の一部変更について 第3号議案 就業規程の一部改正について 第4号議案 給与規程の一部改正について 第5号議案 臨時職員就業規程の一部改正について 第6号議案 臨時職員給与規程の一部改正について 第7号議案 経理規程の全部改正について 第8号議案 平成29年度事業計画について 第9号議案 平成29年度資金収支予算について 第10号議案 ひらかわホーム・メゾンひらかわ移転に伴う賃貸借の契約について 第11号議案 任期満了に伴う理事、監事の選任について 第12号議案 任期満了に伴う苦情解決・虐待防止第三者委員の選任について 第13号議案 自家用電気工作物保安管理業務委託契約の入札参加業者の選定について	議案第1号から第13号まで原案どおり議決

8 評議員選任・解任委員会に関する事項

開催日	議 題	備考
年 月 日 29. 1. 26	第 1 号議案 次期評議員候補者推薦書について	議案第 1 号原案どおり議決

9 苦情解決委員会に関する事項

年 月 日	議 題	備 考
29. 3. 15	1. 苦情解決第三者委員への苦情の状況 (0 件) 2. 各施設の苦情受付状況報告 (1 件) (1) 職員の態度や言動の改善 3. 各施設の要望受付状況報告 (1 件) (1) 避難靴の持ち帰りについて	岩西保育園 岩西保育園

10 役員、評議員、苦情解決・虐待防止第三者委員に関する事項

平成 29 年 3 月 31 日現在

役職名	定 数 (人)	現員数 (人)	
理 事	10	理事長	1
		常務理事	1
		理事	8
監事	2	2	
評議員	22	21	
苦情解決・虐待防止第三者委員	3	3	

11 職員に関する事項

(1) 施設別職員数調

平成29年3月31日現在

施設名	職			名			別			員				数			用			退		職
	事務局長 補隊長(次長)	事務員	児童指導員 生活支援員	保育士	生活相談員	看護師	家庭支援 専門相談員	里親支援 専門相談員	相談支援 専門員	理学療法士 作業療法士 言語聴覚士	栄養士	調理員	計	4月1日	中途	計	中途	3月31日	計			
事務局	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
豊橋 ひかり乳児院	1	1	6	15	0	7	2	1	0	0	3	2	38	3	0	3	1	1	1	2	0	
豊橋 若草育成園	1	1	8	9	0	0	1	0	0	0	2	2	24	5	0	5	0	1	1	1	0	
豊橋 ゆたか学園	1	1	8	4	0	0	0	0	0	0	3	0	17	1	0	1	0	1	1	1	0	
豊橋 ちざり寮	1	2	25	0	0	2	0	0	0	0	1	0	31	2	0	2	1	1	1	2	0	
ワークス 岩西	1	1	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	0	0	0	0	0	
岩西保育園	1	0	0	18	0	0	0	0	0	0	2	1	22	3	0	3	0	1	1	1	0	
豊橋 くすのき学園	(1)	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	
豊橋 あゆみ学園	1	0	2	1	0	1	0	0	2	3	0	0	(1)	1	0	1	0	0	0	0	0	
豊橋 にしぐち学園	1	1	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	0	0	1	0	1	0	0	
ケアハウス かなだ	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	
グループホーム	(1)	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(1)	0	0	0	0	0	0	0	0	
相談支援センター 木もれ陽	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	(2)	12	8	74	48	1	10	3	1	5	3	12	(3)	15	0	15	3	5	8	8	0	

※()は兼務。中途退職者含む。
正規職員のみで、非正規職員は含まない。

(2) 職員給与調 (正規職員のみ)

人 件 費			職員数	平均年齢	平均給与年額
職員給料・諸手当	賞与	計			
638,761,454円	182,951,825円	821,713,279円	166人	38.0歳	4,950,080円

※人件費額は中途退職者、産前産後及び育児休業取得者、短時間勤務者を除く。

※平均年齢は平成29年3月31日現在の上記対象者を表示している。

※事務局長を除く。

(3) 職員年齢別構成

平成29年3月31日現在

	20歳～	25歳～	30歳～	35歳～	40歳～	45歳～	50歳～	55歳～	合計	人員割合(%)	平均年齢(歳)
男性(人)	4	9	9	7	5	8	4	7	53	29.28%	39.2
女性(人)	14	29	21	9	17	14	7	17	128	70.72%	37.4
合計(人)	18	38	30	16	22	22	11	24	181	100%	38.0
人員割合	9.9%	21.0%	16.6%	8.8%	12.2%	12.2%	6.1%	13.2%	100%		

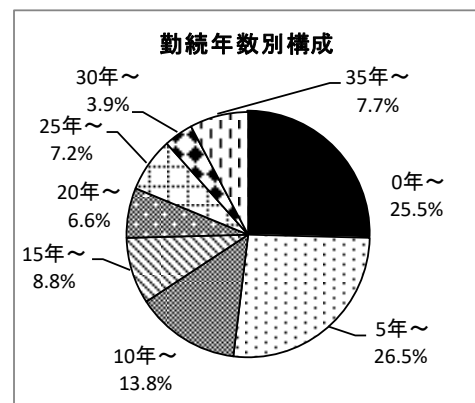
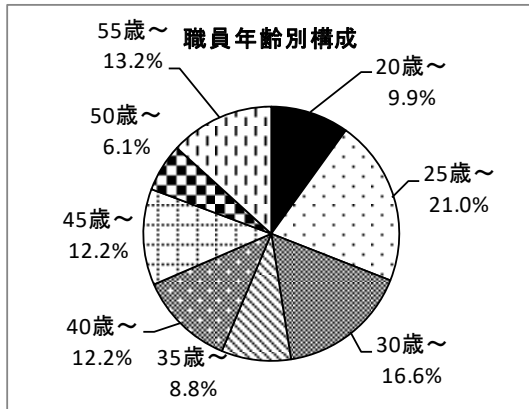
※産前産後、育児休業等の職員を含む。事務局長を除く。

(4) 職員勤続年数別構成

平成29年3月31日現在

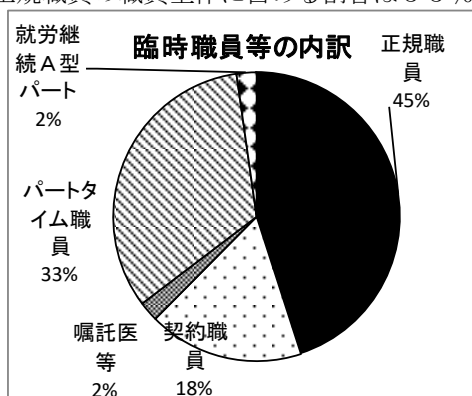
	0年～	5年～	10年～	15年～	20年～	25年～	30年～	35年～	合計	人員割合(%)	平均勤続(年)
男性(人)	11	14	8	2	4	7	4	3	53	29.28%	14.10
女性(人)	35	34	17	14	8	6	3	11	128	70.72%	12.04
合計(人)	46	48	25	16	12	13	7	14	181	100%	12.11
人員割合	25.5%	26.5%	13.8%	8.8%	6.6%	7.2%	3.9%	7.7%	100%		

※産前産後、育児休業等の職員を含む。事務局長を除く。



(5) 非正規職員雇用の状況

職員の構成については、年度末の全職員402人に対し、正規職員181人、非正規職員221人(契約職員70人、嘱託医等9人、パートタイム職員133人、就労継続A型パート9人)でした。非正規職員の職員全体に占める割合は55%となっています。



契約職員：福祉資格の保有者等で職員に準じた勤務を行う者(産・育児休業代替職員を含む)

パートタイム職員：正規職員の補助的な業務を行い、主に8時間未満の短時間勤務の職員

(6) 嘱託医等

施設等名	嘱託医・協力医療機関等	産業医
豊橋ひかり乳児院	あずまだこどもクリニック (鈴木 敏弘)	岩屋病院 (稲田 脩)
豊橋若草育成園	つつじが丘クリニック (越知 敬善)	
豊橋ゆたか学園	可知病院 (今泉 寿明) 浅井内科 (浅井 俊夫)	
豊橋ちぎり寮	岩屋病院 (稲田 脩)	岩屋病院 (稲田 脩)
ワークス岩西	白井メディカルクリニック (白井健之助)	
岩西保育園	つつじが丘クリニック (越知 敬善)	
豊橋くすのき学園	みやざわ小児科 (宮澤 玄治)	
豊橋あゆみ学園	岡村クリニック (岡村 浩史)	
豊橋にしぐち学園	白井メディカルクリニック (白井健之助)	
ケアハウスかなだ	光生会病院・巻田歯科医院	
あいあいホーム	かすや内科クリニック (糟谷 泰秀) あさひな歯科 (朝比奈 義明)	
いきいきホーム	みやもとクリニック (宮本 亮一) 清水歯科クリニック (清水 孝悦) 渡辺歯科医院 (渡辺 智弘)	
てんぱくホーム	芳賀クリニック (芳賀 勝) おかもと歯科医院 (岡本 哲)	

(7) 研修

① 法人内研修

期 日	研修名	参加者 (人)	研修内容
5月22日	新任職員研修Ⅱ	15	会内施設を見学し、各施設の目的や業務内容等の理解を深める。職務上必要な知識および技術を学ぶ。
6月10日	臨時職員研修	12	本会の経営理念や基本方針、各種規程・規則等を理解する。各施設の現状及び支援のあり方、接遇対応を学ぶ。
7月5日	初級職員研修	13	経験年数5年以内の職員を対象に職場における業務遂行に必要な知識および技術を学ぶ。
8月10日	防災研修	25	近い将来発生すると言われている東南海地震に対する万全の備えを学ぶ。
9月6日	新任職員研修Ⅲ	15	半年間の業務を振り返り課題や悩みについて共有を図る。先輩職員からの助言を得て、意見交換を行い、今後の目標を描けるようにする。
10月27日	テーマ別研修	20	発達に偏りのある子どもの体の使い方、支援の仕方を学ぶ。
11月10日	4級職員研修	12	4級職員に期待される役割、責任と求められる能力について理解を深める。自分の強み、弱みをしっかり把握し、上司及び部下との連携を図り、指導的職員として効果的な部下育成ができるようにする。
12月8日	2級職員研修	9	2級職員として職場で期待される役割について理解を深めるとともに、職場における職務遂行に必要な知識及び技術を習得できるようにする。
2月9日	3級職員研修	13	人材育成、リーダーシップなど、3級職員に求められる役割行動について理解を深める。
3月9日	新任職員研修Ⅳ	15	各自の一年間の業務を振り返り、組織人としての意義を醸成すると共に、二年目に向けて自己の目標、課題を明確にする。

3月24日	新規採用職員研修	16	新規採用職員を対象に、法人の概要や福祉施設の職員として、また社会人として必要なことを学ぶ。
-------	----------	----	-----------------------------------------------

② 法人外研修

- ア 全国社会福祉法人経営者協議会「社会福祉法人会計実務者決算講座」 1人
- イ 愛知労働局「改正育児・介護休業等説明会」 1人
- ウ 愛知県社会福祉協議会「社会福祉法人制度改革対応セミナー」 1人
- エ 日本福祉施設士会
「施設長実学講座 財務規律の確立と持続可能な施設経営」 1人

(8) ほう賞に関する事項

① 職員ほう賞規程によるもの（記念品贈呈）

満10年に達した者 5人、満20年に達した者 1人
満25年以上に達した者 7人

② 関係機関、団体長ほう賞

愛知県知事表彰 1人、豊橋市社会福祉協議会会長表彰 1人
愛知県知事感謝状 2人、愛知県社会福祉協議会会長感謝状 4人
豊橋市社会福祉協議会会長感謝状 4人

(9) 職員資格取得奨励制度の活用

福祉サービスを提供する者に必要な資格取得の推進とキャリアアップのため、職員の自主的な自己啓発活動に経済的、時間的に援助してきました。援助を受けた職員は延べ8人です。

社会福祉士 2人、社会福祉主事 2人、幼稚園教諭 3人
心理学士・認定心理士 1人

(10) 懲戒に関する事項

① 法人の金品を紛失【グループホーム】

- ア 懲戒事由 臨時職員就業規程第39条第2項第13号
- イ 処分日 平成28年12月13日
- ウ 処分の種類
・当事者 けん責 1人

(11) 総合防災訓練の実施

近い将来起こると予測される「東海・東南海地震」に備え、法人全体としての防災意識の高揚を目的に、10月25日に総合防災訓練を行いました。

また、メール送信システムのテストを行い、早朝出勤訓練も行いました。

1.2 機関誌「ふくしの泉」の発行

号	発行年月日	主な内容
第80号	平成28年5月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・理事長の挨拶 ・理事、評議員・事業会組織 ・事業会NOW(豊橋ゆたか学園・豊橋ちぎり寮) ・活動掲示板 ・特集「ぼく、わたしのプチ☆自慢」 ・新規採用職員紹介 ・ご寄付、ご招待、ボランティア報告等・人事異動等
第81号	平成28年9月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・特集「豊橋若草育成園新園舎完成」 ・事業会NOW(ワークス岩西・豊橋あゆみ学園) ・活動掲示板 ・平成27年度木もれ陽・あゆみ相談事業報告 ・平成27年度決算報告 ・ご寄付、ご招待、ボランティア報告等
第82号	平成28年12月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・事業会NOW(豊橋若草育成園・豊橋くすのき学園・グループホーム・豊橋にしぐら学園) ・特集I「利用者さんのマイブーム」 ・特集II「自慢の鍋料理」 ・活動掲示板 ・ご寄付、ご招待、ボランティア報告等
第83号	平成29年3月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・事業会NOW(豊橋ひかり乳児院・岩西保育園・豊橋ちぎり寮・ケアハウスかなだ) ・活動掲示板 ・特集I「こんなことができるようになりました」 ・特集II「ぼく、わたしのビッグニュース」 ・ご寄付、ご招待、ボランティア報告等

1.3 とよはし110周年記念 第47回福祉まつり

広く地域の方々とふれあい、明るく豊かな福祉の心をつなぎあい、地域福祉の向上を推進するとともに、本会と本会利用者の皆さんへの理解を深める機会として、併せ、とよはし110周年を祝うことを目的に、『祝とよはし110周年！であい ふれあい 福祉まつり』をテーマに10月1日に開催いたしました。

全体催事

オープニング式典、模擬店、リサイクルバザー、トヨッキーとつくろう、販売ステージ、遊びの広場、餅投げ

1.4 福祉サービス第三者評価の受審

期日	対象施設	評価	改善を求められる点	実施機関
H28.12.6	豊橋ちぎり寮	a…63 b…9 c…0	<ul style="list-style-type: none"> ・入居年数の長い利用者の高齢化、重度化に対し、今後も増加が見込まれる現状から、障害者施設の特性・周辺環境に熟知したノウハウを踏まえて、高齢化に対応した設備を持つ施設づくりに取り組まれることを期待したい。 ・成年後見制度についての情報提供と活用について、保護者の高齢化の現状を踏まえ、家族や職員への制度の理解や周知、相談支援の機会の創出に努められることを期待したい。 	(株)福祉サポートセンター

H28. 12. 12	てんぱく ホーム	a…5 1 b…2 1 c… 0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の安定雇用を 福祉事業全般に見られることであるが、当該事業所に関しても例外ではなく、職員の安定雇用が図れていない。人事政策上も、職員の補充や採用に大きな力が使われ、職員の育成面への力が削られてしまっている。功を急がず、中・長期的な展望に立って、人事制度の見直しや職員の働きやすい職場づくりの推進を期待したい。 ・ 適切な排泄支援を 排泄に関しては、利用者のプライバシーや自尊心、羞恥心への配慮から積極的な排泄支援が行われない場合がある。利用者自身で排泄後の始末が不十分な場合には、職員が支援して着替えや清拭等の対処をすることとなっている。しかし、利用者の気持ち(自尊心や羞恥心)に配慮するあまり、それを見逃してしまうと、利用者にかえって嫌な思いをさせることとなる。利用者の排泄を管理することは、生活支援や健康管理の重要な部分と位置づけ、プライバシーにも配慮しつつ適切な支援を望みたい。 	(株)中部 評価セン ター
H29. 1. 12	ワークス 岩西(多 機能型事 業所)	a…1 8 b…4 5 c… 0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉法人の使命(地域貢献活動) 社会福祉法が示唆する「地域貢献」は社会福祉法人の使命でもある。当該事業所に関しても様々な取り組みが見られる。事業所主催の「わくわくフェスタ」への参加を地域に呼びかけたり、法人の「福祉まつり」で地域住民と交流したりと地域との交流・連携が継続している。地域のライオンズクラブの例会に会場を提供することもある。しかし、地域からの協力や支援の大きさに比較すると、地域貢献活動は質・量両面で劣っており、さらなる積極的な貢献策が期待される。 ・ 文書(規程、マニュアル類)の見直しを 管理や支援の標準的な実施方法として、各種の規程やマニュアル類が作成されている。しかし、多くの規程やマニュアルにおいて、必要と思われる改訂や見直しを実施されていなかった。文書(規程、マニュアル類)の定義は、「適切な状態を維持するために必要な改訂をする」である。その改訂が必要であるか否かを検証するのが、見直しである。見直しの機会、定期的なもの、状況・状態が変化した時(適宜)、上位文書(法令等)の変更等が掲げられる。見直しのルールを定め、規程やマニュアルに則った均一的な管理や支援の実践が、質の高いサービス提供を担保することとなる。 	(株)中部 評価セン ター

	ワークス 岩西（就 労継続支 援A型事 業所）	a…18 b…43 c…0	<ul style="list-style-type: none"> ・飲酒や喫煙の弊害を学ぶ機会を利用者の中に飲酒や喫煙を望むものはいない。故に、飲酒や喫煙に対するルールは決められておらず、話題として取り上げられることも少ない。しかし、事業の主要な柱に喫茶店の経営があり、一般の顧客と相對することとなる。一般的な常識として、たばこの副流煙による受動喫煙の弊害や、飲酒による弊害（アルコール中毒や依存症）を理解しておくことは、接客業としての必須アイテムであろう。利用者がそれらを正しく理解するために、学びの機会の提供を望みたい。 	
H29. 1. 26	豊橋にし ぐち学園	a…45 b…19 c…0	<ul style="list-style-type: none"> ・職員研修の充実 職員アンケートや個別面接等で研修に対するニーズを把握し、階層別、職種別、テーマ別の研修機会を提供し、外部研修にも積極的に参加できるように配慮している。課題としては、パート職員の研修内容の充実を図ることや業務マニュアルや支援マニュアル通りに支援が行われているのかどうかをチェックリスト等で確認し、必要に応じてOJT研修を行う等、より一層職員研修の充実を図ることが望まれる。 ・サービス向上委員会等の活性化 サービス向上委員会や虐待防止委員会等の会議を開催し、福祉サービスの質の向上に向けた取り組みを行っているが、本部組織としてのサービス向上委員会等と事業所との連動が希薄な部分が見られる。自己評価にもあるように本部委員会と各事業所との風通しを良くし、サービス向上委員会等の活性化を図ることが望まれる。 	(株)中部 評価セン ター
H29. 2. 3 ～4	豊橋若草 育成園	a…27 b…55 c…4	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月2回子どもと担当職員の話し合いの機会が設定されているが、月2回と限定することで子どもたちの声をタイミングよく聞けるとは思えない。また、評価機関による子どもたちへのアンケート調査からは、「本音が言えない」「職員へ相談しにくい」などの声も上がっている。まずは、「いつでも子どもたちの声を聴く姿勢にある」ことを職員と子どもたちに周知させることが必要。併せて、法人には、同じ敷地内に様々な施設があり、他施設の職員に協力を仰ぐことで、直接には言いにくいことの聞き取りや、第三者による子どもたちの声を聴く機会の創設も検討されたい。 ・小規模グループケアを始めたことにより今まで以上に職員の孤立感が増し、子どもたちを多角的視点で捉え難く、偏向的になりやすいという課題がある。今後は職員間の情報の共有化や統一した対応の徹底、職員のスキル向上などの課題と併 	(株)福祉 サポート センター

			<p>せ、職員の連携強化に向けた取り組み等を望む。そのためには、施設長がリーダーシップを発揮され、施設として目指す方向を明確にするための取り組みに期待したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小規模グループケアに即した施設独自の虐待防止マニュアルを策定され、職員の権利擁護に関する徹底した体制づくりを望む。 ・あらゆる機会を通して、子どもの意見の反映や意思の疎通に配慮し、子どもが「大切にされている」と実感できる支援体制や一層の信頼関係の構築に期待する。 	
--	--	--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--

15 監査等に関する事項

(1) 社会福祉法第56条・第70条、児童福祉法第46条第1項に基づく社会福祉法人及び社会福祉施設指導監査が実施され、指摘事項等については次のとおりでした。

期日	対象施設	指摘事項等	実施機関
29. 1. 5	豊橋ひかり乳児院	消火訓練について、月1回以上実施し、その記録を残すこと。	愛知県 健康福祉部 健康福祉総務課 監査指導室
	豊橋若草育成園	自立支援計画のアセスメントをもれなく実施しケース会議での合議の記録を残すこと。	
	豊橋ゆたか学園	消火訓練について、月1回以上実施し、その記録を残すこと。	
	豊橋あゆみ学園	文書指摘なし	
29. 1. 10	岩西保育園	文書指摘なし	豊橋市福祉部福祉政策課
29. 1. 11	ケアハウスかなだ	文書指摘なし	社政策課

(2) 障害者総合支援法第10条に基づく指定障害福祉サービス事業者等実地指導が実施され、指摘事項等については次のとおりでした。

期日	対象施設	指摘事項等	実施機関
28. 7. 13	ワークス岩西	<p>(I) 別表14 4目標工賃達成加算 (II) 第二の3 (5) ⑤</p> <p>目標工賃達成加算 (II) について、下記の算定要件を満たしているかどうか確認を行い、適切な処理を行うこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該前年度における地域の最低賃金の3分の1に相当する額を超えていること。 ・届け出た工賃の目標額を超えていること ・工賃向上計画を作成していること。 ・原則として、前年度の工賃実績が前々年度の工賃実績以上であること。 	豊橋市福祉部福祉政策課
28. 8. 2	豊橋にしぐち学園	常勤看護職員等配置加算について、毎月常勤換算方法で1以上の看護職員が配置できているかどうか点検し、報告すること。	
28. 9. 23	豊橋ちぎり寮	文書指摘なし	

16 児童(者)入所・退所に関する事項

施設名	定員	前年度末在籍人員			年間入所人員			年間退所人員			年度末在籍人員			年間取扱人員		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	実人員	延人員	人
豊橋ひかり乳児院	49	23	15	38	15	11	26	17	9	26	21	17	38	64	15,375	人
豊橋若草育成園	60	29	26	55	6	4	10	6	4	10	29	26	55	65	20,076	人
豊橋ゆたか学園	40	20	18	38	4	2	6	5	2	7	19	18	37	44	12,984	人
豊橋ちぎり寮	70	46	38	84	0	0	0	4	2	6	42	36	78	84	19,662	人
ワックス岩西	50	31	19	50	5	2	7	3	2	5	33	19	52	57	11,751	人
岩西保育園	210	89	69	158	27	20	47	30	18	48	86	71	157	205	58,038	人
豊橋くすのき学園	25	10	3	13	12	3	15	17	3	20	5	3	8	30	5,394	人
豊橋あゆみ学園	30	20	15	35	6	8	14	10	10	20	16	13	29	49	6,013	人
豊橋にしぐち学園	40	32	9	41	1	0	1	1	0	1	32	9	41	42	9,836	人
ケアハウスかなだ	30	8	20	28	2	2	4	0	3	3	10	19	29	32	10,494	人
あいあいホーム	14	6	7	13	1	1	2	0	1	1	7	7	14	15	5,069	人
いきいきホーム	14	6	8	14	0	0	0	0	0	0	6	8	14	14	5,070	人
てんぱくホーム	10	10	0	10	0	0	0	0	0	0	10	0	10	10	3,506	人
合計	642	330	247	577	79	53	132	93	54	147	316	246	562	711	183,268	人

17 豊橋ひかり乳児院

(1) 概要

本院は、様々な理由で家庭養育が困難な0歳からおおむね3歳までの乳幼児を預かり、児童福祉法の理念に基づき、乳幼児の人権を尊重し、「子どもの最善の利益のために」一人ひとりに寄り添った養育を行ってきました。小さな子どもの命を守ることはもとより、安心、安全で安定した生活の場となるように、リスクマネジメントを機能させながら、質の高い保育看護を提供し、併せて、家庭支援専門相談員を中心に、保護者への支援にも力を注いできました。

また、県下10児童相談センターとの緊密な連携のもと、乳幼児の緊急一時保護受託、加えて市町村委託のショートステイ事業、子育て電話相談、地域の親子対象のベビー教室等、乳児院の持つ専門性を活用し、地域の子育て支援機能の充実を図ってきました。更に、里親支援機関として専門相談員が里親委託推進や、里親啓発活動など積極的に行ってきました。

入所児童に対しては担当養育制を基本とし、日常の養育場面で集団を極力小規模化するよう工夫し、家庭的な養育を心がけてきました。平成28年度においては被虐待児が増加し、医療と養育を連携させた専門的養育に加え、心理員・言語聴覚士と共に心理的支援を行ってきました。様々な課題に対応すべく、職員資質向上のため、院内研修の実施、外部専門研修への積極的参加を図ってきました。

施設整備については、交流棟建設に向けて地質調査を含む実施設計を行いました。

(2) 児童の状況（定員49人）

①在籍および入退所調

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初日在籍率 (%)		一時保護 延数(日)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
4月	38	41	1	4	2	8	77.6	83.7	91	77
5月	37	38	3	3	1	2	75.5	77.6	80	43
6月	40	39	2	0	3	2	81.6	79.6	89	35
7月	38	36	3	2	2	4	77.6	73.5	147	123
8月	39	37	3	4	2	1	79.6	75.5	138	79
9月	40	39	2	2	1	0	81.6	79.6	151	48
10月	42	39	3	3	1	4	85.7	79.6	118	37
11月	45	40	3	2	1	1	91.8	81.6	50	69
12月	46	40	2	3	2	3	93.9	81.6	56	97
1月	45	41	1	1	0	0	91.8	83.7	91	53
2月	47	40	2	3	1	4	95.9	81.6	55	83
3月	47	41	1	2	10	5	95.9	83.7	49	83
合 計			26	29	26	34	85.7	80.1	1115	827

一時保護実員（平成28年 29人）
（平成27年 27人）

② 入所原因別調

入所 原因	母等家出		未婚		離婚		受刑		虐待遺棄		困窮就労	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
人員(人)	0	4	0	0	4	3	0	2	8	5	7	1
比率(%)	—	13.8	—	—	15.4	10.3	—	6.9	30.8	17.2	26.9	3.5

養育拒否 欠如		次子出産		母精神病 ノロセ		母その他 の疾病		その他		合 計	
28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
1	0	0	4	3	6	1	1	2	3	26	29
3.8	—	—	13.8	11.6	20.7	3.8	3.5	7.7	10.3	100	100

③ 退所原因別調

在籍期間 退所	家庭引取		里親委託		施設変更		合 計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
0～6か月	3	1	1	0	2	0	6	1
7～12か月	2	3	1	1	1	0	4	4
13～24か月	3	7	0	2	4	1	7	10
25か月以上	3	1	4	1	2	17	9	19
合 計	11	12	6	4	9	18	26	34
比 率 (%)	42.3	35.3	23.1	11.8	34.6	52.9	100	100

④ 在籍期間調 (平成29年3月31日現在)

性別 年数	1年未満		1～2年未満		2年以上		合計		平均期間(か月)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男(人)	12	11	4	8	5	4	21	23	13.5	14.0
女(人)	10	9	4	4	3	2	17	15	11.3	11.4
合計(人)	22	20	8	12	8	6	38	38	12.5	13.0
比率(%)	58.0	52.6	21.0	31.6	21.0	15.8	100	100		

⑤ 年齢別調 (平成29年3月31日現在)

性別 年齢	0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		合計		平均月齢(月)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男(人)	7	3	6	8	5	11	3	1	21	23	16.1	21.4
女(人)	7	5	6	7	4	1	0	2	17	15	15.0	15.9
合計(人)	14	8	12	15	9	12	3	3	38	38	15.7	19.2
比率(%)	36.8	21.0	31.6	39.5	23.7	31.6	7.9	7.9	100	100		

(3) 支援の状況

① 保育看護

担当養育制の中で、担当養育者との愛着関係、信頼関係形成を基盤とし、生きる力の獲得、健やかな身体発達、社会性の発達を援助してきました。可能な限り集団生活の中にあっても個別や分散保育を実施し、個々の子どもの育ちに対し丁寧に、かつきめ細やかに関わってきました。さらに季節に合わせた行事の参加、担当者とのお泊り保育、小グループでの外出、クッキング、買い物など年齢にふさわしい計画を立て、豊かな社会経験ができるように努めました。人権擁護に関しては「乳児院倫理綱領」に基づき、職員会議で話し合いや振り返りを行い、子どもの最善の利益についての理解を深めていきました。看護面においては、感染症に罹患しやすく急激に悪化しやすいという乳幼児の特徴を理解し、常に健康観察を十分にする中、諸疾病予防と早期発見・治療に努めました。特に、平成28年度はインフルエンザなどの感染症が拡大することもなく、看護師を中心とした対策の効果が見られました。

② 保護者支援

子育てに課題がある、または関わりが難しい保護者に対して、家庭支援専門相談員を中心に職員が保護者に寄り添い、家庭復帰へ向けて養育支援を行ってきました。家庭復帰に向け、面会・外出などの交流の中で育児スキルを知らせたり、疎遠な保護者には子どもの様子を伝える手紙などを送り、親子間の関係を維持できるように援助してきました。

(4) 地域交流・地域支援事業

① ショートステイ、トワイライトステイ事業

受託市町村	年間実績
豊橋市・田原市・豊田市・刈谷市・碧南市・岡崎市 安城市・蒲郡市・新城市・豊川市 豊橋市（トワイライト）	10市 20日（ショートステイ） 1市 23日（トワイライト）

② 乳児相談

項目	育児環境について	健康面について	育児不安について	病児、養育、一時保護相談	合計
内容	里親制度について	ミルクの飲みについて(0、3、4か月児) 排便について(3か月) 涙目について(0か月)			6件
件数	1件	5件	0件	0	

③ 保育実習の受け入れ

保育系学校	11校	21グループ	74人
-------	-----	--------	-----

④ ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※()は グループ数	11 (2)	13 (2)	4 (1)	4 (1)	0 (0)	2 (1)	3 (1)	3 (1)	4 (1)	5 (1)	1 (1)	1 (1)	51人 (13)
一般	61	58	55	50	67	63	70	65	50	38	41	62	680人
学生	0	2	4	25	66	0	0	0	0	0	0	0	97人
計	72	73	63	79	133	65	73	68	54	43	42	63	828人

⑤ ひかりベビー教室の実施

月	日	参加親子数	内 容
5	10	24組	手遊び、絵本の話（子育ての悩み）、おしゃべりサロン、手作りおやつ
7	12	23組	手遊び、栄養士による話（離乳食の進め方） AED講習、手作りおやつ
9	13	22組	手遊び、小児歯科医による講演（歯ブラシについて、フッ化物製剤について）、手作りおやつ
11	8	20組	手遊び、クリスマス製作、大型紙芝居、手作りおやつ
1	17	16組	手遊び、リトミック、手作りおやつ
3	14	19組	手遊び、カレンダー製作、おしゃべりサロン、手作りおやつ

(5) 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
5	15 20	レクスポ大会 児童福祉週間招待 (豊橋総合動植物公園)	11	8 10 28	東三河体育大会 七五三詣り バスハイク
6	6～7	ひつじ組お泊まり保育	11	10	七五三詣り
7	7	七夕祭り・夏祭り	12	6～7 21	うさぎ組お泊り保育 ゆず湯
9	19	院内運動会		22	22
10	1 8 28	福祉まつり 東三河体育大会 バスハイク	1	1～3	初詣
	2		3	節分	
	3		3	ひなまつり・ボランティア感謝の会	

(6) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	21	火災避難訓練	88	10	25	法人総合防災訓練	78
5	25	火災・地震避難訓練	83	11	17	地震避難訓練	78
6	30	火災避難訓練	68	12	15	火災避難訓練	87
7	14	火災・地震避難訓練	70	1	25	火災避難訓練	88
8	25	火災避難訓練	83	2	9	火災・地震避難訓練	48
9	15	火災・地震避難訓練	64	3	15	火災消火訓練	63

(7) 設備整備

整備内容	金額
トヨタVOXY Xグレード	2,332,825円
ベビーベッド 10台	1,566,000円
子ども用椅子 30脚	432,000円
軽っこお散歩カー	165,780円
院庭遊具 (ジョイフルクラブハウス)	165,240円
ひつじ給湯器取替工事	146,448円
非常通報装置 自火報連動工事	135,000円
電柱撤去に伴う配線工事	129,600円
防犯用LEDセンサーライト取付工事	111,045円

(8) 職員研修

内容	参加人員 (人)
全国乳児福祉協議会主催研修	2
東海北陸ブロック乳児院協議会主催研修	5
愛知県乳児院協議会主催研修	13
中部ブロック児童養護施設・乳児院研究協議会研修	2
愛知県及び愛知県社協福祉人材センター主催研修会	1
愛知県児童福祉施設職員研修会	5
恩賜財団母子愛育会テーマ別研修	3
ブロック別児童福祉施設給食関係者研修	1
里親支援に関わるワーカー研修	1
虐待防止学会	2
子どもの虹職員研修会	2
養護問題研究会	1
先進施設見学研修	3
愛知県社会福祉協議会研修	1
児童福祉施設・児童相談所合同研修	1
合 計	43

※ 全職員を対象にストレスチェックを実施

(9) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

18 豊橋若草育成園

(1) 概 要

「正しく、明るく、たくましく」を養育目標に、家庭での養育が困難な児童を養護し、生活支援、学習支援、自立支援を行いました。児童個々に支援計画を策定し、それぞれに応じた支援を実施しました。被虐待児童への対応については、個々のケース状況を的確に捉え、親子双方への支援に努めました。また、児童相談所や学校等関係機関との連携のもと自立支援を進めました。

入所実績では、初日平均在籍率が91.7%、新入所児童10人のうち、虐待を主訴とする入所は7人でした。また、一時保護やショートステイの実施により、虐待からの緊急保護や親子関係の悪化を予防するなど地域の子育て支援にも貢献しました。

退所実績では、年度内退所10人のうち、家庭復帰したのは7人でした。また、2人の児童が高校を卒業し、1人が就職、1人が専門学校へ進学しました。

施設整備については、第3期北館建て替え工事を行い、北館に関わる工事はすべて竣工しました。

(2) 児童の状況

① 在籍および入退所調 (平成28年度 定員60人、平成27年度 定員70人)

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初日 在籍率 (%)		一時保護 延数 (日)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
4月	55	63	1	2	1	3	91.7	90.0	0	30
5月	55	61	0	0	0	1	91.7	87.1	0	12
6月	55	61	0	0	1	0	91.7	87.1	0	0
7月	54	61	1	0	1	0	90.0	87.1	42	92
8月	54	61	1	0	1	4	90.0	87.1	33	120
9月	53	61	0	5	1	0	88.3	87.1	20	0
10月	53	63	0	1	0	2	88.3	90.0	83	0
11月	54	61	1	0	0	0	90.0	87.1	58	0
12月	56	62	3	1	0	0	93.3	88.6	18	0
1月	57	62	0	0	0	6	95.0	88.6	36	0
2月	57	57	2	1	1	0	95.0	81.4	42	0
3月	58	57	1	3	4	5	96.7	81.4	20	0
合 計			10	13	10	21	91.7	86.8	352	254

一時保護実員 (平成28年 14人)
(平成27年 9人)

② 入所原因別調

入 所 原 因	母等家出		未婚		離婚		受刑		虐待遺棄		困窮就労	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
人員 (人)	0	0	0	0	1	0	0	0	7	10	0	1
比率 (%)	—	—	—	—	10.0	—	—	—	70.0	76.9	—	7.7

養育拒否欠如		次子出産		母精神病 ノロゼ		母その他 の疾病		その他		合 計	
28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	10	13
—	—	—	—	—	7.1	—	—	20.0	7.7	100	100

③ 退所原因別調

退所原因 在籍期間	家庭引取		里親委託		施設変更		その他		合 計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
0～6か月	2	4	0	0	0	0	0	0	2	4
7～12か月	1	1	0	0	0	1	0	0	1	2
13～24か月	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1
25か月以上	3	7	0	0	1	4	2	3	6	14
合 計	7	12	0	0	1	6	2	3	10	21
比 率 (%)	70.0	57.1	—	—	10.0	28.6	20.0	14.3	100	100

④ 在籍期間調 (平成29年3月31日現在)

年数 性別	1年未満		1～3年未満		3～5年未満		5～9年未満		9～15年未満	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男 (人)	5	6	8	5	4	5	11	10	1	2
女 (人)	2	3	7	7	3	4	13	10	1	2
合計 (人)	7	9	15	12	7	9	24	20	2	4
比率 (%)	12.7	16.4	27.3	21.8	12.7	16.4	43.7	36.4	3.6	7.3

15年以上		合 計		平均期間 (年)	
28年	27年	28年	27年	28年	27年
0	1	29	29	4.2	4.8
0	0	26	26	4.8	4.2
0	1	55	55	4.5	4.5
0	1.7	100	100		

⑤ 年齢別調 (平成29年3月31日現在)

年齢 性別	2～3歳児		4～6歳児		7～12歳児		13～15歳児		16～18歳児		合計		平均(歳)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男 (人)	1	4	6	4	10	13	8	5	4	3	29	29	9.7	10.3
女 (人)	0	2	6	9	13	10	4	4	3	1	26	26	9.5	8.9
合計(人)	1	6	12	13	23	23	12	9	7	4	55	55	9.6	9.6
比率 (%)	1.8	11.0	21.8	23.6	41.8	41.8	21.8	16.3	12.8	7.3	100	100		

⑥ 義務教育修了児童の進路

進路	進学			就職	合計
	高等学校等	専修学校等	職業訓練校		
人員(人)	3	0	0	0	3

⑦ 高等学校卒業児童等の進路

進路	進学		卒業就職	その他	合計
	大学等	専門学校			
人員(人)	0	1	1	0	2

(3) 児童養育状況

① 養育体制

支援体制は小規模グループケア男子棟、女子棟それぞれ2ホーム、低学年・幼児のホームが2ホームの6ホーム制とし、少人数で家庭的な環境のもと、愛着形成を大切にしながら、子どもたち個々の支援計画に沿った支援をしました。

② 通園・通学

区分	幼稚園	小学校	中学校	高等学校等
幼稚園 学校名	豊橋旭幼稚園 豊岡幼稚園	岩西小学校	東部中学校	豊橋市立豊橋高等学校 愛知県立三谷水産高等学校 愛知県立蒲郡高等学校 愛知県立豊橋工業高等学校 愛知県立豊川特別支援学校

③ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	3	お花見(ホーム行事)	11	20	音楽の集い(豊川市)
5	3 15	園遊会 東三河児童福祉施設レクリエーションスポーツ大会(トヨタ田原工場)	12	24	クリスマス会 冬期一時帰省(~1/4)
			2	12	愛知県児童施設親睦マラソン大会(新城市)
7		夏休み期間中 各ホーム一泊旅行	3	3	卒業を祝う会 ホーム外食
			8	5	園内盆踊り 夏期一時帰省
8	22 24	夏期鍛錬会(ソフトボール大会) 夏期鍛錬会(卓球大会)			
			9	4	校区運動会
10	1	福祉まつり			

(4) 地域交流

① ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※()は グループ数	15 (1)	13 (2)	16 (2)	12 (2)	5 (1)	6 (1)	6 (1)	0 (0)	17 (3)	3 (1)	7 (3)	2 (1)	102人 (18)
一般	3	9	9	11	10	16	16	14	14	9	8	8	127人
学生	0	6	1	3	5	5	5	3	2	2	3	5	40人
計	18	28	26	26	20	27	27	17	33	14	18	15	269人

② 実習生の受け入れ

実 習 生	実習校	人 員
保育士資格取得実習生	19校	95人
社会福祉士資格取得実習生	3校	3人

(5) 設備整備

整 備 内 容	金 額
ボイラー取替工事	2,160,000円
防犯カメラシステム設置工事	665,172円
AED買替	310,435円

(6) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	17	防災教育・避難訓練	48	10	25	法人総合防災訓練	66
5	7	夜間火災想定訓練	62	11	19	夜間火災想定訓練	60
6	12	通報・消火訓練	59	12	17	地震防災訓練	62
7	30	心肺蘇生法訓練	54	1	28	避難・消火訓練	59
8	26	早朝火災想定訓練	51	2	21	避難・消火訓練	70
9	25	避難・消火訓練	57	3	22	夜間火災想定訓練	60

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
中部ブロック児童養護施設・乳児院研究協議会研修	1
日本虐待防止学会研修	2
虐待等児童家庭問題研修	2
愛知県児童福祉施設長会研修	1 2
東三河児童福祉施設長会研修	6
施設で暮らす子どもたちの教育を考える集い研修	1
社会的養護を担う児童福祉施設長研修	1
職員処遇研修	1
豊橋市保健所管内栄養士会研修	4
食品衛生講習会研修	1
合 計	3 1

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

19 豊橋ゆたか学園

(1) 概要

地域のニーズに応え、主に知的な障害をもつ児童に対し、基本的生活習慣の習得および
 身辺自立並びに社会的自立を伸長し、社会参加を目標とした支援に努めました。

学齢児33人（小学生12人、中学生8人、高校生13人）は、豊川特別支援学校、く
 すのき特別支援学校、豊橋特別支援学校、岩西小学校、東部中学校へ通学しました。また、
 就学前の園児については2人が市内の豊橋旭幼稚園に通園し、年少以下の園児については
 園舎外に設置した保育室において、専任の保育士が保育にあたり、幼児期の成長発達を促
 進しました。

支援については、個人の自由外出や目的を絞った少人数によるグループ別活動を通して、
 社会性や協調性の伸長及び知識の習得を図りました。また、心理担当職員を配置し、被虐
 待児や精神的ケアを要する園児への専門的療育を図りました。

18歳を過ぎての措置延長が困難であるため、退所支援プログラムにより、保護者や学
 校、児童相談センターとの連携を強化いたしました。さらに、職場実習や体験利用の推進
 による自立支援を行い、その結果卒園した高校生3人は、全員宿泊型自立訓練事業所へ移
 行することができました。

また、福祉サービスの質の向上を図るために、会内の研修の実施や専門分野での
 外部研修に積極的に参加しました。

施設整備に関しましては、園児の生活環境の維持改善に配慮して、A棟居室改修工事を
 はじめとした各種工事を実施いたしました。

(2) 児童の状況（平成28年度定員40人、平成27年度定員45人）

① 在籍および入退所調

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
4月	36	39	0	2	0	0	90.0	86.7
5月	36	41	0	2	0	0	90.0	91.1
6月	36	41	0	0	0	1	90.0	91.1
7月	37	40	1	0	2	1	92.5	88.8
8月	35	39	0	0	0	0	87.5	86.7
9月	35	39	0	0	0	2	87.5	86.7
10月	36	37	1	2	0	0	90.0	92.2
11月	36	39	0	0	2	0	90.0	86.7
12月	34	39	0	0	0	1	85.0	86.7
1月	34	38	0	1	0	0	85.0	84.4
2月	36	39	2	1	0	0	90.0	86.7
3月	38	40	2	0	3	4	95.0	88.8
合 計			6	8	7	9	89.4	87.2

② 入所原因別調

入所原因	発達遅滞		その他		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年
人員(人)	6	5	0	1	6	6
比率(%)	100	83.3	—	16.7	100	100

③ 退所原因別調

退所原因	成人施設		家庭引取		措置変更		その他		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
人員(人)	3	7	1	1	1	0	2	1	7	9
比率(%)	42.8	77.8	14.3	11.1	14.3	—	28.6	11.1	100	100

④ 在籍期間調 (平成29年3月31日現在)

年数 性別	1年未満		1~3年未満		3~6年未満		6~10年未満		10~14年未満	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男(人)	3	2	5	3	5	9	5	4	1	1
女(人)	2	1	4	4	5	5	5	5	2	1
合計(人)	5	3	9	7	10	14	10	9	3	2
比率(%)	13.6	7.9	24.3	18.4	27.0	36.8	27.0	23.7	8.1	5.3

14年以上		合計		平均期間(年)	
28年	27年	28年	27年	28年	27年
0	0	19	20	4.2	4.7
0	0	18	18	4.9	4.4
0	0	37	38	4.6	4.6
—	—	100	100		

⑤ 年齢別調 (平成29年3月31日現在)

年齢 性別	3歳		4~6歳		7~12歳		13~15歳	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男(人)	0	1	4	3	5	3	3	6
女(人)	0	1	2	3	8	6	5	4
合計(人)	0	2	6	6	13	9	8	10
比率(%)	—	5.3	16.2	15.8	35.2	23.7	21.6	26.3

16~18歳		18歳以上		合計		平均(歳)	
28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
6	7	1	0	19	20	12.2	12.7
3	3	0	1	18	18	11.7	11.5
9	10	1	1	37	38	11.9	12.4
24.3	26.3	2.7	2.6	100	100		

(3) 支援の状況

① 園児支援

学齢児には、基本的な生活技術支援の他、学習指導や生活リズムの確立を目指した支援を行いました。就学前児については、園内保育の他、幼稚園に就園し、同年齢の集団の中で興味や経験を広げ、社会性やマナーの習得に努めました。

② 地域支援

ア 短期入所事業利用状況（定員 4人）

月	人数（人）		日数（日）		月	人数（人）		日数（日）	
	28年	27年	28年	27年		28年	27年	28年	27年
4	0	1	0	12	10	1	1	2	2
5	1	2	2	10	11	0	0	0	0
6	1	2	2	11	12	0	2	0	5
7	2	1	4	12	1	0	3	0	7
8	2	3	4	8	2	0	1	0	3
9	0	1	0	6	3	0	1	0	3
					合計	7	18	14	79

イ 日中一時支援事業利用状況（定員 4人）

月	人数（人）		日数（日）		月	人数（人）		日数（日）	
	28年	27年	28年	27年		28年	27年	28年	27年
4	16	18	36	48	10	15	25	39	61
5	15	22	44	68	11	16	27	36	69
6	11	19	40	55	12	13	23	33	54
7	16	23	46	76	1	9	19	19	55
8	11	17	37	66	2	9	19	16	35
9	16	21	44	64	3	12	12	27	28
					合計	159	245	417	679

(4) 施設実習の受け入れ

保育・福祉系学校	13校	25グループ	105人
----------	-----	--------	------

(5) ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※()は グループ数	8 (2)	13 (3)	3 (1)	5 (2)	6 (2)	7 (2)	10 (2)	3 (1)	4 (1)	4 (1)	10 (2)	4 (1)	77人 (20)
一般	9	7	5	5	8	5	4	4	3	2	3	6	61人
学生	9	2	3	9	23	5	2	3	4	0	3	16	79人
計	26	22	11	19	37	17	16	10	11	6	16	26	217人

(6) 体験学習の受け入れ

月	学校名	参加人員(人)	月	学校名	参加人員(人)
10	本郷中学校	4	12	東陽中学校	4
11	本郷中学校	4		二川中学校	4
	前芝中学校	4		東陵中学校	4
	南部中学校	4		北部中学校	3
	青陵中学校	4	南稜中学校	8	

(7) 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	10	野球招待(ナゴヤドーム)	10	1	福祉まつり
5	15	グループ外出(ラウンドワン)		16	豊橋まつり
	20	児童福祉週間招待(豊橋総合動物公園)		29	グループ外出(アンパンマン子どもミュージアム)
	25	野球招待(豊橋市民球場)			
	29	善意フェスティバル			
6	4	野球招待(ナゴヤドーム)	11	3	新幹線ミニ旅行
	15	保育室外出(リスパ豊橋)		10	七五三参り
	25	グループ外出(竹島水族館)		14	グループ外出(イオン豊橋南店)
7	26	グループ外出(シーパレス)		20	感謝の集い
		29	買い物学習(アピタ豊橋向山店)	21	東京庵食事招待
	26	グループ外出(シーパレス)	12	3	善銀サンタ
		29		買い物学習(アピタ豊橋向山店)	7
8	6	夏まつり		17	クリスマス会
	9	グループ外出(湖西アメニティプラザ)		23	グループ外出(ユナイテッドシネマ)
	14	未帰省児外出	27	未帰省児外出	
9	17	グループ外出(大井川鉄道)	1	1	初詣
			28	グループ外出(ラグーナ)	
9	17	グループ外出(大井川鉄道)	2	3	豆まき
			25	グループ外出(イチゴ狩り)	
			2	2	コスタリカ食事招待
			4~5	C棟旅行	
			11	11	お別れ会

(8) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	28	火災避難訓練	4	10	25	法人総合防災訓練	18
5	19	火災避難訓練	16	11	17	火災地震避難訓練	46
6	16	火災地震避難訓練	10	12	15	火災地震避難訓練	13
7	14	火災避難訓練	9	1	19	火災避難訓練	41
8	10	火災避難訓練	41	2	16	火災避難訓練	14
9	15	火災避難訓練	16	3	16	火災地震避難訓練	34

(9) 設備整備

整備内容	金額
高圧ケーブル取替工事	227,111円
食堂エアコン取替工事	460,000円
デッキ滑り台「みのりの木」	999,999円
冷凍冷蔵庫	388,800円
防犯カメラ2台	370,440円

(10) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
管内栄養士会総会・研修会	3
愛知県知的障害者福祉施設新規採用者研修	1
精神障害者支援担当者研修会	1
東海地区知的障害関係施設職員等研究協議会	1
てんかん基礎講座	1
知的障害者権利擁護研修会	1
福祉協会中級研修	1
東海地区知的障害関係施設長等研究協議会	1
社会福祉士実習指導者講習会	1
社会福祉施設長セミナー	1
社会福祉施設職員接遇研修会	1
施設長管理者セミナー	1
食品衛生講習会	1
ブロック別児童福祉施設給食関係者研修会	1
わかりやすいADHD基礎講座	1
安全衛生推進者養成講習	1
知的障害施設職員研究大会	1
障害基礎講座	1
合 計	20

(11) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

20 豊橋ちぎり寮

(1) 概 要

本寮では、利用者の高齢化による身体機能の低下、認知症状の進行など支援の困難化と重介護化が進む中、一人ひとりが生き甲斐を持ち、充実した生活を過ごせるようなサービス提供を基本に、人権と主体性を尊重した専門的プログラムを展開しました。

生活支援につきましては4ホームでのユニット支援を行い、サービス管理責任者・看護師・栄養士・生活支援員の連携のもと、日々のバイタルチェックによる健康管理の徹底、個別の食事提供や栄養管理を適切に行うなど、利用者の健康を第一に考えた支援を実施しました。また、平成28年度には、管理棟南側にウッドデッキを設置し、車椅子利用の方でも気軽に屋外に出て過ごす事ができる環境の整備や、介護ベッド設置台数を増やし高齢障害者の支援の充実を図りました。

日中支援では、利用者のみならず地域生活を送る障害者の受入を積極的に行いました。

さらに福祉サービスの質の向上を図るために第三者評価を受審するとともに、利用者が安心し、かつ安全な生活を送ることができるよう、110番非常通報装置の設置や火災通報装置自動火災報知設備の連動化工事も実施しました。

7月の下旬に施設内で発生した病原性大腸菌炎については、最終的に原因不明という結果ではありましたが、感染拡大防止や予防措置などに対し徹底した対応を図りました。また、3月下旬には、てんかん発作の影響により男性利用者が亡くなりました。今後も医療機関との連携や持病のある利用者対応には万全を期すことを再度周知しました。

(2) 入所者の状況

① 在籍および入退所調

ア 施設入所支援事業（定員65人 105%まで受入れ可）

平日の日中支援（午前・午後の活動、昼食）を除く生活支援全般を行う事業

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
4月	68	68	0	0	0	0	104.6	104.6
5月	68	68	0	0	0	0	104.6	104.6
6月	68	68	0	0	0	0	104.6	104.6
7月	68	68	0	0	0	0	104.6	104.6
8月	66	68	0	1	2	1	101.5	104.6
9月	66	68	0	0	0	0	101.5	104.6
10月	66	68	0	0	0	0	101.5	104.6
11月	66	68	0	0	0	0	101.5	104.6
12月	66	68	0	0	0	0	101.5	104.6
1月	66	68	0	0	0	0	101.5	104.6
2月	66	68	0	0	0	0	101.5	104.6
3月	65	68	0	0	1	0	100.0	104.6
合 計			0	1	3	1	102.4	104.6

イ 生活介護事業（定員70人 125%まで受入可）

平日の午前・午後の戸外活動やクラブ、作業活動及び昼食等の日常生活上の支援
介護を行う事業

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		比 率 (%)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
4月	84 (16)	85 (17)	0	0	0	0	120.0	121.4
5月	84 (16)	85 (17)	0	0	0	0	120.0	121.4
6月	84 (16)	85 (17)	0	0	0	0	120.0	121.4
7月	84 (16)	85 (17)	0	0	0	0	120.0	121.4
8月	83 (15)	85 (17)	0	1	1	1	118.6	121.4
9月	81 (15)	85 (17)	0	0	2	0	115.7	121.4
10月	81 (15)	85 (17)	0	0	0	0	115.7	121.4
11月	80 (14)	85 (17)	0	0	1	0	114.3	121.4
12月	80 (14)	85 (17)	0	0	0	0	114.3	121.4
1月	80 (14)	85 (17)	0	0	0	0	114.3	121.4
2月	79 (13)	84 (16)	0	0	0	1	114.3	120.0
3月	78 (13)	84 (16)	0	0	2	0	111.4	120.0
合 計			0	1	6	2	116.6	121.2

備考：（ ）内の人数は、在宅障害者の再掲

② 入所原因別調

ア 施設入所支援事業

入所原因	知的障害		精神障害		身体障害		その他		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
人員(人)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
比率(%)	—	100	—	—	—	—	—	—	—	100

イ 生活介護事業

入所原因	知的障害		精神障害		身体障害		その他		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
人員(人)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
比率(%)	—	100	—	—	—	—	—	—	—	100

③ 退所原因別調

ア 施設入所支援事業

退所原因	施設変更		入院		家庭復帰		グループホーム移行		死亡		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
人員(人)	0	0	2	1	0	0	0	0	1	0	3	1
比率(%)	—	—	66.7	100	—	—	—	—	33.3	—	100	100

イ 生活介護事業

退所原因	施設変更		入院		家庭復帰		グループホーム移行		死亡		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
人員(人)	3	0	2	2	0	0	0	0	1	0	6	2
比率(%)	49.9	—	33.4	50	—	—	—	—	16.7	—	100	100

④ 在籍期間調（平成29年3月31日現在）

ア 施設入所支援事業

年数 性別	1年未満		1～5年		6～10年		11～15年		16～20年		20年超		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男(人)	0	0	0	3	13	12	7	8	2	2	13	13	35	38
女(人)	0	1	3	2	6	9	9	6	2	2	10	10	30	30
計(人)	0	1	3	5	19	21	16	14	4	4	23	23	65	68
比率(%)	0	1.5	4.6	7.4	29.2	30.8	24.6	20.6	6.2	5.9	35.4	33.8	100	100

イ 生活介護事業

年数 性別	1年未満		1～5年		6～10年		11～15年		16～20年		20年超		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男(人)	0	0	7	11	13	12	7	8	2	2	13	13	42	46
女(人)	0	1	9	10	6	9	9	6	2	2	10	10	36	38
計(人)	0	1	16	21	19	21	16	14	4	4	23	23	78	84
比率(%)	0	4.7	20.5	25.0	24.4	25.0	20.5	16.7	5.1	4.7	29.5	27.4	100	100

⑤ 年齢別調（平成29年3月31日現在）

ア 施設入所支援事業

年齢 性別	18～30歳		31～40歳		41～50歳		51～60歳		61～70歳		70歳超		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男(人)	4	7	9	6	13	14	5	6	2	3	2	2	35	38
女(人)	2	2	6	6	9	10	5	4	5	5	3	3	30	30
計(人)	6	9	15	12	22	24	10	10	7	8	5	5	65	68
比率(%)	9.2	13.2	23.1	17.6	33.8	35.2	15.4	14.7	10.8	11.8	7.7	7.4	100	100

イ 生活介護事業

年齢 性別	18～30歳		31～40歳		41～50歳		51～60歳		61～70歳		70歳超		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男(人)	5	9	9	6	13	14	8	9	3	5	4	3	42	46
女(人)	3	3	6	7	9	11	8	7	6	6	4	4	36	38
計(人)	8	12	15	13	22	25	16	16	9	11	8	7	78	84
比率(%)	10.3	14.3	19.2	15.5	28.2	29.8	20.5	19.0	11.5	13.1	10.3	8.3	100	100

⑥ 障害支援区分別調（平成29年3月31日現在）

ア 施設入所支援事業

程度 障害	区分3		区分4		区分5		区分6		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男(人)	0	0	2	2	10	10	23	26	35	38
女(人)	1	1	3	3	8	8	18	18	30	30
合計(人)	1	1	5	5	18	18	41	44	65	68
比率(%)	1.5	1.5	7.7	7.3	27.7	26.5	63.1	64.7	100	100

イ 生活介護事業

程度 障害	区分2		区分3		区分4		区分5		区分6		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男(人)	1	1	0	1	4	9	13	14	24	23	42	46
女(人)	0	1	2	3	5	9	9	12	20	12	36	38
合計(人)	1	2	2	4	9	18	22	26	44	35	78	84
比率(%)	1.3	2.4	2.6	4.7	11.5	21.2	28.2	30.6	56.4	41.2	100	100

(3) 支援の状況

① 利用者支援概要

支援の提供にあたっては、利用者の人権尊重はもとより、本人の主体性・意向を尊重する姿勢を堅持し、日中活動から地域生活移行までの幅広い自立支援メニューのなかで一人ひとりに適した目標、支援計画を策定し、自立及び生活の安定に向けた取り組みを積極的に実施しました。

日中活動の内容としては、労働意欲と社会適応力の向上を目的とした作業活動や散歩などの軽運動中心のリハビリテーションなど利用者の希望に添った多様なクラブ活動を展開し、生活に楽しみと張り合いが持てるように取り組みました。

また、個別・小グループでの活動を基本に、近郊店舗での買い物、飲食店やレクリエーション施設の利用、日帰り・宿泊旅行の実施など、個別の希望やニーズに応じた活動場面を設定して、社会経験の拡大や社会性の向上を図るなかで、心身のリフレッシュに努めました。

② 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	19	自治会役員選挙	10	1	法人福祉まつり
5	17	親子バスハイク (ラガーテンボス・蒲郡レゾナンスパーク)	10	6	歯科事前健診
	19	ミニ運動会		17～18	一泊旅行(三重方面)
	22	ふれあいDay (地域貢献事業)		24～25	一泊旅行(三重方面)
	23～24	一泊旅行(浜松方面)		27	ミニ運動会
	30	530運動		28	ゴミゼロ運動
6	2	寮外活動 (豊橋総合動植物公園)	11	6	ふれ愛ちぎり祭 2016
	12	施設開放事業 (ふれあいコンサート)	12	24～25	一泊旅行(東京方面)
	16	耳鼻科健診		1	善銀サンタ
	23	健康診断	22	クリスマス・忘年会	
	7	19	カラオケ大会	1	1
9		3	ふれあいDay (地域貢献事業)	3	7
	8～9	一泊旅行(浜松方面)	21		健康診断
9	3	ふれあいDay (地域貢献事業)	3	28	自治会表彰
				31	自治会送別会

(4) 地域交流

地域社会における障害者への理解を深め、利用者の精神的及び社会的な成長を図ることを目的として積極的に地域との交流場面の拡大に努めました。

また、在宅で生活する障害者とその家族のニーズにより、短期入所と日中一時支援事業の利用を柔軟かつ積極的に受け入れ、日常的に介護する家族の一時的な休息等に対する支

援を行うことができ、地域福祉サービス向上に一定の成果をあげることができました。

① 地域貢献事業（ふれあいDay）

地域の子どもから高齢者、障害児者なども含めた地域住民との交流を図り、さらに災害時や緊急時においても地域の拠点となるよう、5月には移動動物園の開催、9月には起震車やスモークハウスの体験、消火訓練などの機会を設け地域の方に参加していただきました。

② 施設開放事業

施設利用者と地域住民の交流を目的に施設を開放して茶席や演奏会を実施したり、各種団体に場所の提供をするなど、施設の設備などを有効に活用していただきました。

③ 地域清掃活動

近隣地域の美化活動に取り組む中で、地域住民の一人としての意識を高め、さらに障害者と地域の相互理解を深めることを目的に、5月と10月に幸公園と寮周辺の清掃活動として530活動を実施しました。

④ 短期入所事業所利用状況（定員5人）

月	人数（人）		日数（日）		月	人数（人）		日数（日）	
	28年	27年	28年	27年		28年	27年	28年	27年
4	2	2	1	2	1	2	1	3	4
5	2	4	1	5	1	1	1	3	2
6	2	4	1	5	1	2	1	4	6
7	2	4	1	2	1	1	1	1	1
8	7	2	1	2	2	1	1	2	0
9	2	2	1	4	3	2	1	4	3
					合計	253	285	1,499	1,780

⑤ 日中一時支援事業所利用状況（定員7人）

月	人数（人）		日数（日）		月	人数（人）		日数（日）	
	28年	27年	28年	27年		28年	27年	28年	27年
4	2	4	8	1	1	0	2	6	3
5	2	5	9	1	1	1	2	6	4
6	2	2	9	9	1	2	1	7	2
7	2	3	6	4	1	1	6	2	3
8	1	2	1	8	2	1	7	2	7
9	2	3	5	0	3	2	2	5	8
					合計	238	305	790	1,107

⑥ ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※()は グループ数	3 (1)	2 (1)	1 (2)	2 (1)	0 (0)	3 (1)	4 (1)	5 (1)	3 (1)	3 (1)	5 (2)	3 (1)	45人 (13)
一般	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	1	1	5人
学生	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2人
計	3	2	1	2	1	3	4	5	4	5	6	5	52人

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	23	防災教育・救護訓練	9 4	10	25	法人総合防災訓練	1 0 3
5	21	火災避難訓練	8 5	11	5	火災避難訓練	8 4
6	18	火災避難訓練	7 6	12	8	火災避難訓練	6 8
7	16	火災避難訓練	1 1 4	1	21	火災避難訓練	9 0
8	21	地震避難訓練	8 8	2	17	地震避難訓練	9 2
9	17	夜間通報訓練	3 5	3	19	火災避難訓練	8 8

(6) 施設整備

整 備 内 容	金 額
ウッドテラス設置及び室内改修工事	7,344,000円
玄関自動ドア修繕	432,000円
電動ベッド整備(3台)	486,000円
バックアップシステム設定工事	333,720円
女子棟エアコン設置(2台)	282,960円

(7) 職員研修

内 容	参加人員(人)
愛知県知的障害者福祉協会主催研修	7
愛知県主催研修	3
愛知県社会福祉協議会主催研修	1 1
社会福祉士実習指導者講習会	1
強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)	1
メンタルヘルス・アンダーコントロール研修	1
とよはし総合相談支援センター ほっとぴあ主催研修	3
食品衛生講習会	1
防犯講習会	1
合 計	2 9

※ 全職員を対象にストレスチェックを実施

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

2.1 ワークス岩西

(1) 概 要

障害者総合支援法による多機能型事業所（生活介護・就労移行支援・就労継続支援B型事業）と就労継続支援A型事業所（就労継続支援A型事業）として、利用者のニーズに応じたサービスを提供してきました。どの事業においても、利用者の「働きたい」「地域の中で生活したい」等の要望を受け、個々の適性或能力を考慮した個別支援計画を作成し、その計画に沿って生産活動及び就労支援、また日常生活に必要な知識、技能、社会性の習得のための生活支援に取り組みました。

生活介護事業では、下請け作業をはじめ干支の販売に市内の企業や団体など多くの方々のご協力をいただきました。面接や実習に積極的に取り組み、就労移行支援事業から1人、就労継続支援B型事業から1人、就労継続支援A型事業から1人の利用者が就職をすることができました。就労継続支援B型事業では、弁当の製造販売事業をはじめ、縫製品も豊橋市からの委託や各種団体、一般企業等からの注文生産に応じ、年間通じて、安定した売り上げがありました。就労継続支援A型事業では、27年度から開始したパンの製造販売、喫茶事業「パンとカフェ 公園通り」も2年目となり、近隣及び市内の福祉施設など多くの方々にご利用いただけるようになり、地元企業や小中学校からの呼びかけによる即売にも積極的に取り組みました。

また、利用者の社会経験を増やすために、余暇活動、選択による一泊・日帰り旅行、バスハイクを実施しました。中高生の福祉体験や大学生の教員免許特例法による介護等体験をはじめ、作業奉仕を中心としたボランティアの受け入れ等、地域での開かれた福祉教育としての場を提供しました。一方、福祉サービス第三者評価を受審し、一定の評価をいただきましたが、今後も課題の改善に努めていきます。

(2) 利用者の状況

① 在籍および入退所調

ア 生活介護事業（定員22人）

月別	区分		平均利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
4月	22.7	22.8	0	0	0	1	103.2	103.6		
5月	21.6	22.4	0	0	0	0	98.2	101.8		
6月	22.3	23.3	0	0	0	0	101.4	105.9		
7月	21.2	23.0	0	0	0	0	96.4	104.5		
8月	21.8	20.8	0	0	0	0	99.1	94.5		
9月	22.2	21.0	1	0	0	0	100.9	95.5		
10月	22.8	22.8	0	0	1	0	103.6	103.6		
11月	21.9	22.2	1	0	0	0	99.5	100.9		
12月	22.7	22.1	0	0	0	0	103.2	100.5		
1月	21.5	21.7	0	0	0	0	97.7	98.6		
2月	22.1	22.7	0	0	0	0	100.5	103.2		
3月	22.0	23.0	0	1	0	1	100.9	104.5		
合 計	22.1	22.3	2	1	1	2	100.5	101.4		

イ 就労移行支援事業（定員6人）

月別	区分		平均利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
4月	5.9	3.0	0	1	0	2	98.3	50.0		
5月	5.8	2.9	0	0	0	0	96.7	48.3		
6月	5.7	3.5	0	0	0	0	95.0	58.3		
7月	5.7	3.1	0	0	0	0	95.0	51.6		
8月	6.4	3.1	0	0	0	0	106.7	51.6		
9月	5.7	4.0	0	2	0	0	95.0	66.7		
10月	5.0	4.9	0	0	2	0	85.0	81.6		
11月	4.8	5.0	1	0	0	1	80.0	83.3		
12月	5.5	4.1	0	0	0	0	91.7	68.3		
1月	4.9	3.9	0	0	0	0	81.7	65.0		
2月	5.0	4.0	0	0	0	0	83.3	66.7		
3月	5.9	5.7	1	3	0	1	98.3	95.0		
合 計	5.5	3.9	2	6	2	4	91.7	65.0		

ウ 就労継続支援B型事業（定員12人）

月別	区分		平均利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
4月	11.6	11.6	0	1	0	0	96.7	96.7		
5月	11.7	11.6	0	0	0	0	97.5	96.7		
6月	11.4	11.7	0	0	1	0	95.0	97.5		
7月	10.7	12.3	0	0	0	0	89.2	102.5		
8月	10.6	10.7	0	0	0	0	88.3	89.2		
9月	10.9	11.4	0	0	0	0	90.8	95.0		
10月	11.0	11.9	0	0	1	0	91.7	99.2		
11月	9.8	11.7	0	0	0	0	81.7	97.5		
12月	9.9	12.0	0	0	0	0	82.5	100.0		
1月	9.7	11.7	0	0	0	0	80.8	97.5		
2月	9.9	11.6	0	0	0	0	82.5	96.7		
3月	10.0	12.0	0	0	0	0	83.3	100.0		
合 計	10.6	11.7	0	1	2	0	88.3	97.5		

エ 就労継続支援A型事業（定員10人）

月別	区分		平均利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
4月	5.6	2.3	2	3	1	0	56.0	23.0		
5月	6.7	3.4	0	1	0	0	67.0	34.0		
6月	6.3	4.0	0	1	0	0	63.0	40.0		
7月	6.3	4.9	0	0	0	0	63.0	49.0		
8月	6.5	5.0	0	0	0	0	65.0	50.0		
9月	6.0	4.5	0	0	0	0	60.0	45.0		
10月	5.2	4.7	0	0	1	0	52.0	47.0		
11月	5.0	4.1	0	0	0	0	50.0	41.0		
12月	5.0	4.9	0	1	0	0	50.0	49.0		
1月	4.9	5.0	0	0	0	0	49.0	50.0		
2月	5.7	4.8	1	0	0	0	57.0	48.0		
3月	6.6	5.0	1	1	0	1	66.0	50.0		
合 計	5.8	4.4	4	7	2	1	58.0	44.0		

オ 岩西ワークフレンド利用状況（定員4人）

区分 月別	人数(人)		日数(日)		区分 月別	人数(人)		日数(日)	
	28年	27年	28年	27年		28年	27年	28年	27年
4月	1	0	4	0	10月	1	1	3	3
5月	2	1	21	2	11月	2	1	5	4
6月	2	1	26	5	12月	1	1	3	3
7月	2	2	20	5	1月	1	1	3	2
8月	2	4	23	22	2月	1	1	2	5
9月	2	2	13	11	3月	3	1	8	3
					合計	20	16	131	65

② 入退所原因調

ア 生活介護事業

区分 原因	入 所						退 所					
	特別支援 学校卒業		事業所変更 在家庭		合計		事業所変更		その他		合計	
年度	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
人員(人)	0	1	2	0	2	1	1	2	0	0	1	2
比率(%)	-	100	100	-	100	100	100	100	-	-	100	100

イ 就労移行支援事業

区分 原因	入 所						退 所					
	特別支援 学校卒業		事業所変更 在家庭		合計		就職		事業所 変更 在家庭		合計	
年度	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
人員(人)	0	3	2	3	2	6	1	2	1	2	2	4
比率(%)	-	50	100	50	100	100	50.0	50.0	50.0	50.0	100	100

ウ 就労継続支援B型事業

区分 原因	入 所						退 所					
	特別支援 学校卒業		事業所変更		合計		就職		事業所 変更		合計	
年度	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
人員(人)	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	2	0
比率(%)	-	-	-	100	-	100	50.0	-	50.0	-	100	-

エ 就労継続支援A型事業

区分 原因	入 所						退 所					
	在家庭・転 職等		事業所変更		合計		就職		事業所 変更		合計	
年度	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
人員(人)	3	3	1	4	4	7	2	0	0	1	2	1
比率(%)	75.0	42.9	25.0	57.1	100	100	100	-	-	100	100	100

③ 在籍期間調（平成29年3月31日現在）

ア 生活介護事業

年数 性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男(人)	0	1	1	1	2	1	3	4	10	10	16	17	16.6	14.8
女(人)	2	0	1	2	2	1	1	1	4	4	10	8	11.6	13.4
合計(人)	2	1	2	3	4	2	4	5	14	14	26	25	14.7	14.4
比率(%)	7.7	4.0	7.7	12.0	15.4	8.0	15.4	20.0	53.8	56.0	100	100		

イ 就労移行支援事業

年数 性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男(人)	3	2	3	1	0	0	0	0	0	0	6	3	0.8	0.5
女(人)	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	1	3	1.0	0.2
合計(人)	3	5	4	1	0	0	0	0	0	0	7	6	0.9	0.3
比率(%)	42.9	83.3	57.1	16.7	—	—	—	—	—	—	100	100		

ウ 就労継続支援B型事業

年数 性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男(人)	0	0	0	0	0	0	3	4	2	2	5	6	16.6	14.3
女(人)	0	0	1	1	0	0	0	0	4	5	5	6	13.4	17.2
合計(人)	0	0	1	1	0	0	3	4	6	7	10	12	15.0	15.7
比率(%)	—	—	10.0	8.3	—	—	30.0	33.3	60.0	58.4	100	100		

エ 就労継続支援A型事業

年数 性別	1年未満		1～3年		3～5年		5～10年		10年以上		合計		平均(年)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男(人)	3	2	3	2	0	0	0	0	0	0	6	4	1.6	0.9
女(人)	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	3	2	1.0	0.5
合計(人)	4	4	5	2	0	0	0	0	0	0	9	6	1.4	0.8
比率(%)	44.4	66.7	55.6	33.3	—	—	—	—	—	—	100	100		

④ 年齢別調 (平成29年3月31日現在)

ア 生活介護事業

年齢 性別	18～24		25～29		30～34		35～39		40以上		合計		平均(歳)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男(人)	2	3	2	2	2	2	1	1	9	9	16	17	38.7	36.8
女(人)	4	4	1	0	1	1	0	0	4	3	10	8	35.5	31.7
合計(人)	6	7	3	2	3	3	1	1	13	12	26	25	37.5	35.6
比率(%)	23.1	28.0	11.5	8.0	11.6	12.1	3.8	4.0	50.0	48.0	100	100		

イ 就労移行支援事業

年齢 性別	15～24		25～29		30～34		35～39		40以上		合計		平均(歳)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男(人)	3	1	1	1	2	1	0	0	0	0	6	3	24.0	26.0
女(人)	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	19.0	18.6
合計(人)	4	4	1	1	2	0	0	0	0	0	7	6	23.3	22.3
比率(%)	57.1	66.6	14.3	16.7	28.6	—	—	16.7	—	—	100	100		

ウ 就労継続支援B型事業

年齢 性別	18～24		25～29		30～34		35～39		40以上		合計		平均(歳)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男(人)	0	0	2	3	0	0	0	1	3	2	5	6	37.2	34.5
女(人)	0	0	0	1	1	0	0	0	4	5	5	6	40.0	42.0
合計(人)	0	0	2	4	1	0	0	1	7	7	10	12	38.6	38.2
比率(%)	—	—	20.0	33.3	10.0	—	—	8.3	70.0	58.4	100	100		

エ 就労継続支援A型事業

年齢 性別	18～24		25～29		30～34		35～39		40以上		合計		平均(歳)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男(人)	0	0	1	2	1	1	1	1	3	0	6	4	37.5	30.2
女(人)	2	1	0	0	0	0	0	1	1	0	3	2	27.7	31.0
合計(人)	2	1	1	2	1	1	1	2	4	0	9	6	34.2	30.5
比率(%)	22.2	16.7	11.1	33.3	11.1	16.7	11.1	33.3	44.5	—	100	100		

⑤ 障害支援区分別調（平成29年3月31日現在）

ア 生活介護事業

障害程度	区分2		区分3		区分4		区分5		区分6		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
区分認定（人）	0	0	8	6	12	15	4	3	2	1	26	25
比率（%）	—	—	30.8	24.0	46.1	60.0	15.4	12.0	7.7	4.0	100	100

(3) 支援の状況

① 生活介護事業

福祉的就労の場として個々の適性、能力、要望を勘案した2グループ班編成のもとで、委託加工を中心とした軽作業等の生産活動と、安定した地域生活を営むための日常身辺動作及び社会生活活動や、人間関係づくりを中心に生活支援を行いました。また、創作活動をはじめ戸外活動やレク活動等を個別支援計画に基づき支援をしました。

生産活動の内容

種別	内容	作業室	利用者数	職員数
1	委託作業（箱の加工）	作業室1	15人	3人
2	委託作業（ゴム加工等）	作業室2	10人	3人
平均工賃（月額）	28年度	10,050円	27年度	10,739円

② 就労移行支援事業

障害者職業センター、とよはし総合相談支援センター等の関係機関と連携を強化し、企業への実習を支援しました。また、利用者の適性や希望により求職活動をしたり、障害者就業・生活支援センター等でのあいさつの仕方の講習会等に参加したり、公共交通機関の利用方法や履歴書の書き方の練習等の就労支援をしました。また、所内においては、豊橋ちぎり寮の洗濯業務を通じ、就労支援をしました。1人が実習を経て一般企業に就職することができました。

生産活動の内容

種別	内容	作業室	利用者数	職員数
1	豊橋ちぎり寮洗濯業務	洗濯棟	6人	2人
平均工賃（月額）	28年度	17,563円	27年度	21,203円

③ 就労継続支援B型事業

作業内容はクリーンタオルを中心とする縫製品「自主製品作業」と弁当の製造販売の「弁当作業」を柱に、個々の適性、能力、要望を勘案した2グループ編成のもとで、実践的な生産活動を展開しました。また、商品の販売活動を通して働く喜びと創造の楽しさを体感するとともに、工賃目標を設定し、新商品の開発や販売の工夫に取り組みました。工賃支給を通じて労働意欲を向上させることができました。また、一般企業に1人

が就職することができました。

生産活動の内容

種別	内 容	作業室	利用者数	職員数	
1	弁当の製造販売	給食棟	5人	5人	
2	縫製品の製造販売	作業室3	7人		
平均工賃(月額)		28年度	33,210円	27年度	36,388円

④ 就労継続支援A型事業

パンの製造販売及びカフェ事業を中心に生産、接客を通じ働く喜びを感じるとともに、自立に向けての支援を行ってまいりました。また、積極的な営業活動と同時に多くのイベントなどに出店するなど、積極的な販売活動に努めてまいりました。実習を経て、1人が一般企業に就職することができました。

生産活動の内容

種別	内 容	作業室	利用者数	職員数	
1	パンの製造販売	製パン作業室	6人	4人	
2	カフェ事業	カフェ	2人		
3	清掃業務	豊橋にしぐち学園	1人	—	
平均賃金(月額)		28年度	91,946円	27年度	84,053円

⑤ 共通の支援

ア 生活技術支援

自立生活、地域生活に不可欠な生活技術習得のため、買物と調理、公共交通機関や地域福祉センター等の社会資源を利用した社会体験を個別支援計画に基づき実施しました。

イ 余暇支援

ボウリングや映画鑑賞等、利用者の要望や適性にあわせた余暇の活用が図れるように工夫し実施しました。各場面では自己選択、自己決定の機会を確保し、自主的に行動できる力の養成に努めました。

ウ 健康管理

肥満、生活習慣病を有する利用者はもとより、全利用者に対し健康の大切さと、適度な運動の必要性を説明し、保健委員会を中心に適度の運動量の確保や体重の管理に関して適切な助言指導を行いました。

また、年2回の健康診断を実施するとともに、嘱託医による定期的な健康相談や予防接種等により疾病予防に努めました。さらに、看護師と保健委員会のスタッフが協力して、利用者へのきめ細かい健康状態の把握とともに、けが等に対する適切な対処や精神面の健康維持・管理に努めることができました。

⑥ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	23	ハイキング	10	1	福祉まつり
7	3	わくわくフェスタ	12	3	利用者忘年会
	16	ボウリング			
8	6	映画鑑賞	1	7	初詣・カラオケ
9	15	一泊旅行 (15日～16日)	3	17	バスハイク
	23	日帰り旅行			

⑦ 年間販売

月	日	販売内容	月	日	販売内容
4	22	パンとカフェ公園通り 1周年祭 (22日～24日)	10	1	福祉まつり
6	11	教職員体育大会		2	大山津美神社例祭
	19	つつじが丘小バザー	15	15	豊橋まつり (15日～16日)
7	3	わくわくフェスタ	11	6	東部地区市民館まつり
	26	岩西小サマーフェスタ	11	11	MRMバザー (11～12)
8	21	いきいきフェスタ	13	13	東部中バザー
	27	豊障連バザー	12	10	夢フェスティバル2016
9	4	岩田小バザー		19	豊橋シニアライオンズクラブクリスマス例会
	8	善銀バザー (8～11)		25	世界雑巾2016+
	18	飯村小バザー	3	7	福祉の店 (7～13日)

※豊橋市民生委員児童委員協議会及び豊橋市更生保護女性会については、年間を通じ販売にご協力いただきました。また、定期販売として、豊橋市役所、三菱レイヨン、日東電工、アスモ本社、アスモ豊橋工場、路面電車、ここにこ等にてパン販売を実施しました。

(4) 自治会活動

利用者主体の理念に基づき、その意見や要望をきちんと受け止め、様々な事項について話し合い、自ら解決していくための支援を行いました。歓送迎会をはじめ行事の企画・運営等自主的な活動を行うことができました。

(5) 地域交流活動

本所を地域の方々に知っていただき、本所の活動や障害に関する理解を深め、利用者が地域の中で孤立することなく自立生活を送ることを目指し、様々な機会を通じて地域との交流をすすめました。

① 自主製品の展示即売

東三セルフ主催の「福祉の店」での展示即売会をはじめ、小中学校等団体バザー、企業のイベント、豊橋まつり等のイベントでの販売、さらに本所製品を常設する店舗や積

極的な販売活動を展開し、広く市民の皆様に理解を求め、多くの成果を挙げることができました。

② 清掃活動

利用者に地域の一社会人としての自覚を促すため、毎月1回の清掃日に地域環境美化活動を実施し、地域社会との日常的な交流を推進しました。

③ 相談支援

在宅障害者とその家族の方に、本所の機能を地域に還元する意味も込め、特別支援学校卒業後の日中活動の場の紹介をはじめ、地域生活を考えている方へのグループホームの紹介、企業で障害者を支援していく方への助言、自力で通勤できるような支援に関すること等の相談に応じました。

④ ボランティア等の受け入れ

知的障害者に対する良き理解者の育成を目指し、小中学校の福祉体験の場を提供するとともに地域で開かれた福祉活動の拠点として、各種ボランティアを受け入れてきました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※()は グループ数	22 (2)	20 (2)	38 (2)	35 (2)	26 (2)	36 (2)	36 (2)	22 (2)	20 (1)	23 (2)	33 (2)	20 (2)	331人 (23)
一般	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0人
学生	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3人
計	22	20	38	38	26	36	36	22	20	23	33	20	334人

(6) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加員(人)	月	日	訓練内容	参加員(人)
4	29	火災避難訓練	5 8	10	25	法人総合防災訓練	6 9
5	18	不審者対応訓練	6 1	11	17	火災避難訓練	6 4
6	16	火災避難訓練	4 9	12	16	地震避難訓練	4 8
7	21	火災避難訓練	5 2	1	19	火災避難訓練	4 9
8	18	地震避難訓練	5 8	2	16	地震避難訓練	5 2
9	21	火災避難訓練	5 1	3	29	火災避難訓練	5 3

(7) 設備整備

整備内容	金額
カフェ看板取付工事 4か所	140,400円
カフェ照明器具増設工事 5台	194,400円
天井扇5機	270,000円
防災ヘルメット 120個	168,000円
パソコン2台	193,320円
空気清浄機2台	129,168円

(8) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
全国知的障害関係施設長等会議	1
愛知県知的障害者関係施設職員研究協議会	3
愛知県人材センター 障害者(児)事業所職員スキルアップ研修	1
愛知県福祉サービス利用支援センター 精神障害者支援担当者研修会	1
愛知県サービス管理責任者研修	1
高齢・障害者・求職者雇用支援機構研修	3
愛知県社会就労センター部会研修	1
東三河社会就労センター連絡協議会各種別研修会	13
食品衛生講習会	3
旭川荘障害医療福祉セミナー	1
てんかん基礎講座	1
合 計	29

(9) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

2 2 岩西保育園

(1) 概 要

就労を希望する母親の増加に伴い子育て環境が変化する中、職を持つ保護者の子育て支援のため、保護者への育児助言、保護者の行事参加を積極的に進めるとともに、子どもたちの日中保育や延長保育の質の向上に努めてきました。また、地域の家庭で子育てを行っている方への園庭開放や育児相談に応じるなど、子育て支援地域活動事業の向上に努めてきました。設備整備では、プール取替工事等を行いました。地域交流では、近隣の小学校と交流行事を実施するとともに、豊橋市保育課・こども家庭課・こども発達センター、愛知県東三河児童・障害者相談センター等関係機関との連携を密に、多様化する家庭の現状を把握し、保育の充実に対応してきました。

(2) 児童の状況 (定員 210人)

① 在籍および入退所調

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)		延長保育利用 児童数(人)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
4月	192	205	34	46	0	1	91.4	97.6	77	76
5月	194	204	2	0	0	0	92.3	97.1	88	92
6月	197	205	3	1	1	0	93.8	97.6	87	122
7月	197	206	1	1	1	1	93.8	98.1	99	126
8月	196	205	0	0	1	0	93.3	97.6	68	127
9月	197	208	2	3	0	1	93.8	99.0	65	112
10月	200	209	3	2	0	2	95.2	99.5	59	132
11月	201	209	1	2	3	0	95.7	99.5	62	126
12月	198	211	0	2	0	1	94.2	105.0	71	139
1月	199	210	1	0	0	0	94.8	100	94	102
2月	199	210	0	0	0	0	94.8	100	112	124
3月	199	210	0	0	42	52	94.8	100	117	87
合 計			47	57	48	58	93.9	98.9	999	1,365

② 入所原因別調

入所原因	転園		転居		母親就労		その他		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	26年	28年	27年	28年	27年
人員（人）	2	4	1	0	44	53	0	0	47	57
比率（%）	4.2	7.0	2.1	0	93.7	93.0	0	0	100	100

③ 退所原因別調

退所原因	転園		転居		家庭保育		卒園		その他		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
人員（人）	0	4	5	3	1	2	42	46	0	3	48	58
比率（%）	0	6.9	10.4	5.2	2.1	3.4	87.5	79.3	0	5.2	100	100

④ 年齢別調（平成29年3月31日）

性別	年齢	0歳児		1歳児		2歳児		3歳児	
		28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男（人）		11	7	15	12	14	21	22	25
女（人）		4	9	13	15	17	15	18	16
合計（人）		15	16	28	27	31	36	40	41
比率（%）		7.5	7.6	14.1	12.9	15.6	17.1	20.1	19.5

4歳児		5歳児		合計	
28年	27年	28年	27年	28年	27年
25	27	26	24	113	116
18	17	16	22	86	94
43	44	42	46	199	210
21.6	21.0	21.1	21.9	100	100

(3) 保育の状況

① 保育概要

「心身ともに豊かな子ども」「思いやりのある子ども」「意欲を持つ子ども」「友だちと仲よく遊べる子ども」「自分で考え行動できる子ども」を保育目標に、年齢別に保育のねらいをたて、日々活動を展開することができました。周囲の公園を利用するなど、恵まれた環境の中で散歩に出掛け身体を動かすことに力を入れ、心身の発達を促してきました。食育にも力を入れ栄養士の専門性を取り入れながら、自らが健康で安全な生活を作り出す力を養ってきました。

また、隣接する障害児施設との交流や、家庭や地域社会との連携を図り、地域に開かれた保育所として役割を果たすことができました。

② 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	4	入園式	1	1 1	お茶会 (年長児)
6	4	運動会	2	2 1	保育参観日
	9	お茶会 (年長会)		3	豆まき
7	7	七夕会		8	お店屋さんごっこ
	2 9	プール参観日	3	2	お別れ遠足
9	1 7	縁日ごっこ		3	ひなまつり会
1 0	1	福祉まつり		4	つながりあそび
	1 2	遠足	1 0		お別れ会
1 1	1	焼き芋会	2 8		卒園式
1 2	2	生活発表会	*毎月行事 交通安全の日 誕生会 園庭開放		
	7	餅つき会			
	2 2	クリスマス会			

(4) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	21	火災避難訓練	1 9 6	10	25	法人総合防災訓練	1 9 8
5	19	火災避難訓練	1 9 4	11	22	火災避難訓練	1 9 7
6	16	地震避難訓練	2 0 8	12	15	火災地震避難訓練	2 2 1
7	14	火災避難訓練	2 1 2	1	19	火災避難訓練	2 2 4
8	4	防犯訓練	2 0 4	2	16	防犯訓練	2 2 6
9	1	地震避難訓練	2 1 0	3	1	火災避難訓練	2 1 3
10	22	防犯訓練	2 0 4				

(5) 設備整備

整備内容	金額
プール改修工事	4,536,000円
非常放送アンプ	469,800円
職員玄関ドアヒンジ修理	151,200円

(6) 職員研修

内 容	参加人員(人)
保育士研修会	2 6
事業会内研修会	1 8
主任保育士研修会	1 2
療育研修会	1 8
栄養士・給食担当研修会	7
幼保情報交換会	6
園長研修会	2
応急手当研修会	1
キャストトレーニング	1
合 計	9 1

(7) 苦情の受付状況

区 分	苦 情 (要望) の 内 容															合 計	備 考			
	ケア内容			嗜好選択			財産管理			制度要望			設備改善					その他		
	口頭	電話	文書	口頭	電話	文書	口頭	電話	文書	口頭	電話	文書	口頭	電話	文書			口頭	電話	文書
件 数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2	

- ① 夏季保育中、なぜ鍵盤ハーモニカを毎日持って帰らなければならないのか、その説明がない。また、それに対し職員のおやふやな態度、言動を改善してほしい。
- ② 夏季保育前に避難靴を持ち帰るが、緊急に備え必要ではないか。登園の間は置いておきたい。

23 豊橋くすのき学園

(1) 概要

本園は、児童発達支援事業所として子ども一人ひとりの状況にあわせて、個性を尊重しながら成長を支援できるように目標を設定し、保育や言語・水治訓練などの支援を実施しました。さらに児童精神科医や関係機関と子どもの発達状況を確認し合い、保護者が子育てへの見通しを立てられ、良好な親子関係を構築できるように支援を進めてきました。その結果、平成28年度は20人の子どもが新たに保育園や幼稚園、療育機関等へ就園いたしました。

また、分離保育による単独通園の機会を多く設定し、子どもの自主性および兄弟等家族支援に努めました。さらに卒園児（保育園・幼稚園利用）も含めた相談支援活動、中高生等への福祉体験や実習受け入れ、保育園への療育相談支援など地域福祉の向上に努めました。

施設整備については、園舎建て替えに向けて地質調査を含む実施設計を行いました。

(2) 児童の状況

① 平均利用者数および入退所調（定員25人）

区分 月別	平均利用者数(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
4月	21.4	21.2	14	10	0	1	85.6	84.8
5月	21.8	20.7	0	0	0	0	87.2	82.8
6月	22.1	20.4	1	1	0	1	88.4	81.6
7月	22.6	20.0	0	0	0	0	90.4	80.0
8月	20.5	21.1	0	0	0	0	82.0	84.4
9月	22.9	20.9	0	0	0	0	91.6	83.6
10月	22.2	20.5	0	0	0	0	88.8	82.0
11月	24.1	20.8	0	0	0	0	96.4	83.2
12月	22.3	22.1	0	0	0	0	89.2	88.4
1月	23.5	19.9	0	0	0	0	94.0	79.6
2月	21.4	20.3	0	0	0	0	85.6	81.2
3月	22.7	18.6	0	0	20	13	90.8	74.4
合計	22.3	20.5	15	11	20	15	89.2	82.2

② 入所原因別調（障害・疾病別）

入所原因	自閉症 ^ス 外 ^ム		言葉・発達の遅れ		てんかん		未受診		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
人員（人）	10	5	5	6	0	0	0	0	15	11
比率（％）	66.7	45.5	33.3	54.50	—	—	—	—	100	100

③ 入所原因別調（経緯等）

入所原因	保育園		ほいっぷ		在宅		その他		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
人員（人）	3	1	6	4	1	3	5	3	15	11
比率（％）	20.0	9.0	40.0	36.4	6.7	27.3	33.3	27.3	100	100

④ 退所原因別調

退所原因	保育園		幼稚園		岩崎学園		高山学園		その他		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
人員（人）	9	5	1	1	3	3	6	6	1	0	20	15
比率（％）	45.0	33.3	5.0	6.7	15.0	20.0	30.0	40.0	5.0	—	100	100

⑤ 在籍期間調（平成29年3月31日現在）

性別	年数	1年未満		1～2年未満		2～3年未満		3年以上		合計	
		28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男（人）		0	0	12	11	9	9	1	1	22	21
女（人）		1	1	3	3	2	1	0	0	6	5
合計（人）		1	1	15	14	11	10	1	1	28	26
比率（％）		3.6	3.8	53.6	53.9	39.2	38.5	3.6	3.8	100	100

⑥ 年齢別調

性別	年令	1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児		合計	
		28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男（人）		0	1	3	5	9	11	9	4	1	0	22	21
女（人）		0	1	1	2	4	2	1	0	0	0	6	5
合計（人）		0	2	4	7	13	13	10	4	1	0	28	26
比率（％）		—	7.7	14.3	26.9	46.4	50.0	35.7	15.4	3.6	—	100	100

⑦ 障害・疾病別原因調

性別	区分	自閉症 ^ス 外 ^ム		知的障害		てんかん ・その他		合計	
		28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男（人）	年度	15	16	5	3	2	2	22	21
女（人）		5	3	1	2	0	0	6	5
合計（人）		20	19	6	5	2	2	28	26
比率（％）		71.4	73.1	21.4	19.2	7.2	7.7	100	100

※診断名がっていない子どもは、知的障害として集計

(3) 保育の状況

① 療育・訓練の状況

- ア 個別支援計画を立案して基本的日常生活への支援
- イ 集団生活に必要な協調性、社会性などの伸長を図る支援
- ウ 保護者への相談援助・勉強会実施
- エ 専任インストラクターの指導による水治訓練
- オ 言語聴覚士による言語訓練
- カ 音楽療法士によるリトミックを使った集団セッション
- キ 母子通園を3年以上利用した家族への本人・兄弟等家族支援を目的とした単独通園
- ク 卒園児（保育園・幼稚園）へのアフターフォロー
- ケ 摂食技術、偏食と栄養バランス等、食事に関する相談支援
- コ 歯科医師による口腔ケアに関する支援

② 母親勉強会

母親相互の意見交換や療育の方法などについて、計画的に勉強会を実施するとともに、卒園児の母親を迎えて体験談等を聞いて意見交換をしたり、障害児等療育支援事業を利用し、研修等を実施しました。

月	テ ー マ	講 師
5	単独通園・摂食・排泄・衣服の着脱	本園職員
	より良い思春期を迎えるにあたって幼児期・学生期に大事なこと	本園園長
6	母子通園の意義・児童相談センターの役割	児童相談センター心理士
	就学に向けて	元にしの子相談室員
	口腔ケア指導・歯科へのかかわり方	歯科医師
	リトミック演習	音楽療法士
7	卒園児保護者の話（5回）	卒園児保護者
8	少し先を考えた時に今大切なこと	こども発達センター医師
	保育園等の入園手続きについて	豊橋市保育課職員
10	リトミックについて	音楽療法士
	サーキットあそびへのアドバイス	こども発達センター作業療法士
	救急救命について	豊橋ひかり乳児院看護師
11	手の発達について	豊橋あゆみ学園作業療法士
	言葉の発達について	言語聴覚士
	防災について	本園職員
12	AEDの使い方について	豊橋にしぐち学園看護師
1	先輩母の話	本園職員
2	性のはなし	本園職員
	反省会 1年を振り返って	本園職員

③ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	2	入園式及び始業式	11	11	焼き芋会
5	5	こどもの日会	12	7	クリスマスの集い
	14	療育参観		17	合同クリスマス会
	20	春の遠足（豊橋動植物公園招待）	1	14	もちつき会
6	4	合同運動会	2	3	節分
7	7	七夕会		8	ピアノ・フルートコンサート
	30	縁日ごっこ		18	療育参観
8	23	訪問療育	3	3	ひなまつり
10	1	福祉まつり		10	お別れ遠足
	28	秋の遠足		24	茶話会
					25

(4) 地域交流

保育や行事等をとおして、中・高校生のボランティアや職場体験活動、教員の社会貢献型研修などを積極的に受け入れ、地域交流をすすめるとともに福祉活動の場を提供し、地域福祉の増進に努めました。

ボランティア等の受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※()は グループ数	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0人 (0)
一般	17	23	24	26	13	15	10	22	9	11	12	11	193人
学生	0	0	0	18	15	1	0	3	0	0	0	0	37人
計	17	23	24	44	28	16	10	25	9	11	12	11	230人

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	21	火災避難訓練	37	10	25	法人総合防災訓練	44
5	19	地震火災避難訓練	46	11	17	火災避難訓練	54
6	27	火災避難訓練	41	12	20	救命救急訓練	23
7	21	火災地震避難訓練	48	1	19	通報訓練	53
8	25	火災避難訓練	44	2	16	防犯訓練	50
9	15	火災避難訓練	46	3	16	火災地震避難訓練	40

(6) 設備整備

整備内容	金額
新園舎設計	5,184,000円
地質調査	641,520円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
日本の子どもの未来を考える研究会 シンポジウム	1
てんかん基礎講座	1
いわさきこどもデイサービス訪問研修	2
障害基礎講座	2
幼児教育夏期大学	1
障害福祉サービス事業所等職員初級研修	1
愛知県障害児等療育支援事業 療育支援研修会	1
発達障害児・者の理解と支援に関する研修会	1
合 計	10

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

2 4 豊橋あゆみ学園

(1) 概 要

本園は、児童発達支援センターとして東三河全域を対象に「家族通園」事業を柱に「地域支援」「相談支援」事業により、肢体に不自由がみられる等の子どもの支援をすすめ、地域の障害児者福祉の向上に努めました。

「家族通園」では、「明るく、楽しく、元気よく」を基本理念に、一人ひとりの発達を見据えて保護者とともに支援計画を立てて、保育・リハビリテーションの両面から専門職員が総合的に支援しました。また、母親勉強会や園外行事を通して良好な親子関係の構築を図るなか、身体的機能の改善や社会性の伸長が得られ、平成28年度は20人の子どもが保育園、幼稚園、療育機関、特別支援学校等へと就園・就学しました。

地域支援では、「保育所等訪問・障害児等療育支援事業」により、地域で暮らす障害をもつ子どもの支援のため、専門職員が保育園や学校等を訪問して、家族や担当教職員へ生活や活動に対する助言を行いました。相談支援では、子育て不安や障害支援に対応するため障害児相談を実施して、一人ひとりのライフステージを大切にしたい個別支援計画の作成を行い、支援後や一定期間ごとのモニタリングに努めました。

また通園部門の1日あたりの利用定員については、昨今の利用状況とニーズを勘案して32人から30人へ変更し、児童発達支援センターとしてこれまで以上にきめ細やかな支援に努めました。

(2) 児童の状況

① 平均利用者数および入退所調

(平成28年度定員30人、平成27年度定員32人)

区分 月別	平均利用者数(人)		入所(人)		退所(人)		平均利用率(%)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
4月	25.9	29.4	14	26	0	0	86.3	91.9
5月	26.6	29.4	0	0	0	0	88.7	91.9
6月	26.7	25.1	0	0	0	0	89.0	78.4
7月	25.2	25.5	0	0	0	0	84.0	79.7
8月	21.4	24.6	0	0	1	0	71.3	76.9
9月	25.3	29.2	0	1	0	1	84.3	91.2
10月	24.6	26.1	0	1	0	1	82.0	81.6
11月	24.0	24.8	0	0	0	0	80.0	77.5
12月	21.5	27.5	0	0	0	0	71.7	85.9
1月	22.9	24.2	0	0	0	0	76.3	75.6
2月	25.7	24.7	0	0	0	0	85.7	77.2
3月	28.6	25.1	0	0	19	13	95.3	78.4
合計	24.9	26.3	14	28	20	15	83.0	82.2

② 入所原因別調（障害・疾病別）

入所原因	運動発達障害		後遺症		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年
人員（人）	12	28	2	0	14	28
比率（%）	86.0	100	14.0	—	100	100

③ 入所原因別調（経緯等）

入所原因	市民病院		ほいっふ		保健師		その他		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
人員（人）	3		2		7		2		14	
比率（%）	21.4		14.3		50.0		14.3		100	

④ 退所原因別調

退所原因	特別支援学校		保育園		幼稚園		高山学園		その他		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
人員（人）	2	4	6	3	2	2	4	2	6	4	20	15
比率（%）	10.0	26.7	30.0	20.0	10.0	13.3	20.0	13.3	30.0	26.7	100	100

⑤ 在籍期間調（平成29年3月31日現在）

性別	年数		1年未満		1～2年未満		2～3年未満		3年以上		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男（人）	6	2	15	14	2	5	2	5	25	26		
女（人）	8	0	9	12	5	6	2	4	24	22		
合計（人）	14	2	24	26	7	11	4	9	49	48		
比率（%）	28.6	4.2	49.0	54.2	14.3	22.9	8.1	18.8	100	100		

⑥ 年齢別調

性別	年齢		0歳児		1歳児		2歳児		3歳児		4歳児		5歳児		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男（人）	0	1	3	8	12	10	7	4	2	1	1	2	25	26		
女（人）	0	0	4	5	7	9	8	3	3	3	2	2	24	22		
合計（人）	0	1	7	13	19	19	15	7	5	4	3	4	49	48		
比率（%）	—	2.1	14.3	27.1	38.8	39.6	30.6	14.6	10.2	8.3	6.1	8.3	100	100		

⑦ 障害別原因調

性別	区分		精神運動発達遅滞		脳性マヒ		ダウン症		染色体異常		後天性脳障害		二分脊椎	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男（人）	3	2	3	4	8	9	1	1	2	3	2	2		
女（人）	2	4	2	1	6	6	3	4	1	1	0	0		
合計（人）	5	6	5	5	14	15	4	5	3	4	2	2		
比率（%）	10.2	12.5	10.2	10.4	28.6	31.2	8.2	10.4	6.1	8.3	4.1	4.1		

ウエスト 症候群		結節性 硬化症		先天性 疾患		筋ジス トロフィ		奇形 症候群		その他		合計	
28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
0	0	0	1	6	4	0	0	0	0	0	0	25	26
2	1	0	0	6	3	1	1	1	1	0	0	24	22
2	1	0	1	12	7	1	1	1	1	0	0	49	48
4.1	2.1	—	2.1	24.5	14.6	2.0	2.1	2.0	2.1	—	—	100	100

(3) 保育の状況

① 保育の状況

ア 子どもの年齢、発達段階などを考慮した、クラス別保育を実施しました。

イ 様々な生活体験を通して、ADL（日常生活動作）の向上を図りました。

ウ 子どもの自主性や協調性の伸長を図りました。

② 理学療法

ア 生活環境を考慮した、個別のリハビリテーションを実施しました。

イ 日常生活上必要な運動機能の習得と母親支援を行い、子どもの発達をより効果的に引き出すよう努めました。

③ 作業療法

ア 個々の興味、意欲に合わせた日常生活動作の獲得に向けた支援を行いました。

イ 子どもの発達課題を段階的に克服するとともに、母親への支援に努めました。

④ 言語療法

他の療育機関の協力を得て、コミュニケーション手段の獲得、摂食機能改善のためのリハビリテーションを個別で実施し、母子への支援に努めました。

⑤ 水泳療育

ア リハビリ効果の高い水泳療育では、子どもが水と楽しく関わる中で、運動機能の向上につながるよう努めました。

イ 親子のスキンシップを図り、子どもの情緒安定と健康な身体作りに努めました。

⑥ 研究保育

ア 施設内公開保育を実施して保育内容の検証を行い、子どもの可能性を最大限に引き出すよう努めました。

イ 職員相互で具体的な保育実践を検証し、保育者の技量向上を図りました。

⑦ 母親勉強会

ア 母親が子どもの障害や子育て、福祉制度について学習し、子育てに自信が持てるよう支援しました。

イ 卒園児保護者等肢体不自由児者父母の会会員から、体験談を聞く機会を持ちました。

月	テ ー マ	講 師
5	いまやっておくこと	肢体不自由児者父母の会会員
7	就園、就学について	肢体不自由児者父母の会会員
	個別相談	眼科医師
8	保育園入所説明会	市役所保育課職員
9	医療ケアと福祉サービスについて	肢体不自由児者父母の会会員
10	子どもの目について	眼科医師
11	卒業後の進路や生活、年金について	肢体不自由児者父母の会会員
1	進路、思春期、兄弟について	肢体不自由児者父母の会会員

⑧ 合同行事

生活経験の拡大を図るため、他施設との合同行事を通して、子どもの自主性、社会性を養うよう支援しました。

⑨ 保育リハビリ参観

父親を始めとする家族が来園する機会を設けて保育リハビリ参観を実施し、家族間により深い理解と交流を促進しました。

⑩ 園外行事

年齢に応じた社会への関心を深めるために、子どもの興味、社会性を広げる取り組みを行いました。

⑪ 栄養相談

ア 給食だよりを発行し、季節、体調などに合わせた食事の支援を行いました。

イ 咀嚼、口腔機能の未発達な子どもの栄養、食事に関する支援、相談に努めました。

⑫ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	2	入園式及び始業式	12	1	善銀サンタ
5	2	こどもの日会		7	クリスマスの集い
	20	豊橋総合動植物園招待		17	合同クリスマス会
6	11	保育リハビリ参観	1	14	餅つき会
	17	心魂プロジェクト観劇			
7	7	七夕会	2	3	豆まき
	22	海水浴		8	フルーツ・ピアノコンサート
8	6	タベのつどい		17	お別れ遠足
9	16	バスピクニック	3	3	ひなまつり
	28	夢いっぱい福祉コンサート鑑賞		5	保育リハビリ参観
10	1	福祉まつり		24	茶話会
	23	運動会	27	卒業式及び終業式	

(4) 保育所等訪問支援事業

専門職員が保育所や特別支援学校等を訪問して、家族や担当教職員へ助言を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施回数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	2

(5) 障害児等療育支援事業

専門職員が東三河地域の在宅障害児者の地域生活を支援するため、関係機関と連携を図りながら、本人及び家族、関係者の相談・支援等の事業を次のとおり実施しました。

① 在宅支援訪問療育等指導事業

療育指導を希望する、在宅障害児者の家庭や地域に出向き巡回相談を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施回数	6	10	13	8	8	9	7	11	5	4	4	1	86
指導件数(延件数)	23	31	41	44	25	90	35	86	90	10	14	20	509

② 在宅支援外来療育等指導事業

障害をもつ子どもの発達相談や、日常生活用具についての相談を受けたり、個別訓練、小集団療育を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
外来療育(延件数)	3	4	3	6	16	1	1	4	6	1	4	8	57
外来相談(延件数)	3	3	6	4	3	3	2	7	7	7	19	38	102
外来保育(延件数)	0	26	30	36	25	25	28	37	38	39	50	34	368

③ 地域生活支援事業

在宅障害児者の家庭を訪問して、相談に応じ、ニーズのあった各種福祉サービスについての情報提供を行いました。

援助方法	指導実人数		相談・指導延回数	
	28年	27年	28年	27年
電話等	25	20	50	54
訪問	8	11	18	20
来園	3	5	29	31

④ 施設支援一般指導事業

障害児者を受け入れている保育所・障害児者事業所等の職員に対して、療育に関する技術指導を行いました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
実施回数	12	21	30	12	10	14	15	13	7	4	6	1	145
参加職員数	57	113	226	133	130	133	101	153	87	26	61	23	1,237

(6) 相談支援事業（相談支援事業所 あゆみ）

相談支援専門員が、障害児通園施設等を利用するための障害児支援利用計画を作成して、一定期間ごとにモニタリングを行う等の相談支援を実施しました。

①相談支援利用児者数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	
人数	28年	64	53	74	84	58	77	73	75	74	56	97	139	924
	27年	31	37	38	27	14	37	25	24	23	29	50	67	402

②支援方法

区別	訪問	来所	同行	電話	会議等	その他	合計	
件数	28年	278	435	18	157	35	2	925
	27年	173	170	4	18	35	13	413

③サービス等利用計画作成件数

2件（平成27年度 2件）

④障害児支援利用計画作成件数

119件（平成27年度 65件）

(7) 地域交流

ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※()は グループ数	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0人 (0)
一般	9	8	7	12	5	7	2	14	10	0	0	2	76人
学生	0	0	3	0	8	0	0	0	0	0	0	3	14人
計	9	8	10	12	13	7	2	14	10	0	0	5	90人

(8) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	22	火災避難訓練	42	10	25	法人総合防災訓練	46
5	19	火災避難訓練	61	11	17	防犯訓練	46
6	16	火災避難訓練	58	12	15	火災避難訓練	50
7	21	地震避難訓練	44	1	19	火災避難訓練	52
8	18	火災避難訓練	32	2	16	地震避難訓練	50
9	15	火災避難訓練	71	3	16	火災避難訓練	36

(9) 施設整備

内 容	金 額
ミュージカルポジショニングクッション他関連遊具一式	530,000円
プレイルーム床張り替え工事	831,600円
厨房棚補修工事	259,200円

(10) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
全国肢体不自由児療育研究大会	1
愛知県相談支援従事者研修	3
愛知県社協研修	4
愛知県障害児等療育支援研修	1
社会福祉士実習指導者講習	1
東海地区医療型児童発達支援センター職員研修	3
障害者相談支援事業コーディネーター研修	1
リハビリテーション（理学・作業・言語療法）研修	1
感覚統合、重症心身障害児支援研修	2
豊橋市・ほいっふ障害支援研修	5
優良施設見学研修	5
合 計	27

(11) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

25 豊橋にしぐち学園

(1) 概要

利用者が望んでいる、いつもいきいきと自分らしい生活を地域で送ることができるように、生活全般を見渡したうえで個々のニーズに応じた支援に取り組みました。

支援にあたっては、一人ひとりの長所や強みを活かし、自己決定の機会を大切にして、できる体験を積み重ねることにより、主体性を発揮して自立度が向上するように努めました。また、積極的に地域の社会資源を活用したり、地域の方々との交流を行い、地域とのつながりを意識した支援に努めました。

職員の必要な知識とスキル向上を図るために、積極的に外部研修へ参加するとともに、園内研修の充実を図りました。

施設整備面については、建物の維持管理のために床の貼り替え、壁面の防水工事などを行い、また、送迎サービスの充実を図るため、新たにワゴン車1台をリース契約にて購入しました。

8月上旬、男性利用者が感染症による多臓器不全で医療機関において死亡しました。感染経路は特定できませんでしたが、本園で二次感染予防のための対応を徹底し、感染の拡大防止に努めました。感染症予防については、施設と保護者が連携し再発防止に向けた取り組みを行いました。

(2) 利用者状況

① 在籍および入退所調（定員40人）

ア 生活介護事業

区分 月別	平均利用者(人)		入 所(人)		退 所(人)		平均利用率 (%)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
4月	40.8	41.1	1	0	0	1	102.0	102.8
5月	40.4	40.3	0	0	0	0	101.0	100.8
6月	41.1	40.8	0	0	0	0	102.8	102.0
7月	40.5	39.8	0	0	0	0	101.3	99.5
8月	39.7	41.0	0	0	1	0	99.3	102.5
9月	39.3	38.6	0	0	0	0	98.3	96.5
10月	38.6	40.3	0	0	0	0	96.5	100.8
11月	38.9	40.4	0	0	0	0	97.3	101.0
12月	38.9	40.6	0	0	0	0	97.3	101.5
1月	38.8	37.8	0	0	0	0	97.0	94.5
2月	38.0	39.2	0	0	0	0	95.0	98.0
3月	39.1	39.2	0	0	0	1	97.8	98.0
合 計	39.5	39.9	1	0	1	2	98.8	99.8

イ 日中一時事業所（定員7人）

区分 月別	人数(人)		日数(日)		区分 月別	人数(人)		日数(日)	
	28年	27年	28年	27年		28年	27年	28年	27年
4月	20	21	98	89	10月	17	20	81	106
5月	20	17	98	74	11月	21	19	93	103
6月	19	17	101	101	12月	18	17	74	90
7月	23	21	103	91	1月	19	19	84	83
8月	23	20	136	86	2月	19	21	101	117
9月	18	17	86	87	3月	19	22	92	111
					合計	236	231	1,148	1,138

② 入所原因別調

入所原因	学校卒業		事業所変更		家庭事情		その他		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
人員(人)	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
比率(%)	-	-	100	-	-	-	-	-	100	-

③ 退所原因別調

退所原因	事業所変更		家庭事情		死亡		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
人員(人)	0	0	0	0	1	2	1	2
比率(%)	-	-	-	-	100	100	100	100

④ 在籍期間調（平成29年3月31日現在）

年数 性別	1年未満		1～5年未満		5～10年未満		10年以上		合計		平均(年)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男(人)	0	0	3	3	8	14	21	15	32	32	12.2	11.8
女(人)	0	0	0	0	3	5	6	4	9	9	12.1	11.7
合計(人)	0	0	3	3	11	19	27	19	41	41	12.2	11.8
比率(%)	-	-	7.4	7.4	26.8	46.3	65.8	46.3	100	100		

⑤ 年齢別調（平成29年3月31日現在）

年齢 性別	18～19歳		20～29歳		30～39歳		40～49歳		50歳以上		合計		平均(歳)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男(人)	0	0	10	10	10	13	10	8	2	1	32	32	35.5	33.8
女(人)	0	0	4	4	3	3	1	1	1	1	9	9	34.2	33.2
計(人)	0	0	14	14	13	16	11	9	3	2	41	41	34.4	33.7
比率(%)	-	-	34.1	34.1	31.7	39.0	26.9	22.0	7.3	4.9	100	100		

⑥ 障害支援区分別調（平成29年3月31日現在）

程度 性別	区分3		区分4		区分5		区分6		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男(人)	0	0	2	2	12	12	18	18	32	32
女(人)	0	0	0	0	4	4	5	5	9	9
合計(人)	0	0	2	2	16	16	23	23	41	41
比率(%)	-	-	4.8	4.8	39.1	39.1	56.1	56.1	100	100

(3) 支援の状況

① 利用者支援概要

ア 日常生活支援

食事、排泄、着替え、身だしなみ等を自分で行うことが困難な利用者に対して、個々の特性・能力に応じた支援を行い、エンパワメントを引き出し自立度の向上を図りました。

イ 日中活動支援

作業活動を通して、基本的な作業習慣の確立及び作業技術の向上に努めました。また、基礎体力の維持・向上を図ることを目的に、意欲的に軽運動等にとり組めるような支援や、生活意欲の向上を図ることを目的に創作活動の充実及び様々な体験や経験をすることができるように努めました。

ウ 保健・医療支援

看護師による日常的な健康管理及び歯科衛生士による歯磨き支援を行い、疾病の早期発見及び健康の維持・予防に努めました。感染症予防については、マニュアルを見直し、予防対策の徹底を図りました。

エ 社会生活支援

公共交通機関や近隣の店舗等の利用を通して社会経験の拡大やマナーの向上及び必要な技術を獲得できるようにしました。毎週金曜日の自立支援活動、行事など外出の際には目標を設定して行いました。

オ 必要に応じた支援

日常生活を送るうえで、必要な機能の維持及び向上を図るために、必要に応じて、理学・作業療法士、言語聴覚士によるアドバイスのもと各種訓練を行いました。

カ 福祉サービス第三者評価の受審

1月に受審し、明らかになったさまざまな課題に対しては、順次改善に向けた取り組みを行うことにより、サービスの質の向上を図りました。

③ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
5	10. 13他 20	五月の外出 ミニ運動会	11	1 24	秋の外出 感謝の会
6	7～7/7	利用者作品展（豊橋信用金庫）	12	1～8 9 16	利用者作品展（市役所市民ギャラリー） ふれあいハーモニカ音楽会 忘年会
7	12～26 22	利用者作品展（なごみ） にしぐちフェスタ	1	4 13 20	初詣 新年会 餅つき
8		プール	2	3	節分
10	1 10 21. 28	福祉まつり ウエルネス・ウォーク 秋の外出	3	10. 14他 21～	春の外出 利用者作品展（豊橋信用金庫）

(4) 地域交流

地域のニーズに応じて地域福祉の増進に資するため、また、利用者が地域の一員としての実感がもてるように様々な機会を通じて地域との交流を図りました。

① ボランティア等の受け入れ

施設や利用者への理解の促進、運営やサービスの透明性の確保等のため、中高校生の福祉体験、各種ボランティア等を積極的に受け入れました。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※()は グループ数	4 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	4 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	5 (1)	54人 (1)
一般	8	9	9	12	8	10	15	7	11	7	10	9	115人
学生	0	0	0	11	10	0	0	0	0	0	0	0	21人
計	12	13	13	27	22	14	20	12	16	12	15	14	190人

② 地域活動

利用者作品展、地域の方が主催するハーモニカコンサートへの参加、即売会での自主製品の販売、近隣の美化活動等を通して地域との関係が築けるように努めました。

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加員(人)	月	日	訓練内容	参加員(人)
4	21	火災避難訓練	6 3	10	25	法人総合防災訓練	6 4
5	19	地震避難訓練	5 6	11	17	地震避難訓練	6 6
6	22	火災避難訓練	5 8	12	15	火災避難訓練	5 5
7	21	地震避難訓練	6 1	1	19	火災避難訓練	5 6
8	22	防犯訓練	6 6	2	16	地震避難訓練	5 8
9	15	火災避難訓練	6 3	3	16	火災避難訓練	5 7

(6) 設備整備

整備内容	金額
床長尺シート貼り替え工事	2,160,000円
西面ベランダ漏水工事	356,400円

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
知的障害者福祉協会主催の各種研修会	1 1
愛知県社会福祉協議会関係主催の各種研修会	8
とよはし総合相談支援センター主催の各種研修会	5
てんかん基礎講座	1
アンガーマネジメント入門講座	1
防火管理者講習会	1
施設見学 (新城福祉会他 3 施設)	1 2
合 計	3 9

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

26 ケアハウスかなだ

(1) 概 要

一人ひとりの自主性、自立性の尊重を基本とし、心豊かに生き甲斐のある生活を送ることができるよう各種行事をはじめ、自治会活動や、地域の皆様との交流も図りながら日々の生活を支援してきました。また、健康面では毎朝のテレビ体操や、利用者の嗜好を取り入れた栄養バランスのとれた高齢者に適した食事の提供に努めました。

平成28年度は、生きがい活動支援に関する取り組みとして、買い物に係る利用者の送迎及び利用者の体力低下防止を目指して、体力測定を実施する取り組みを始めました。

入退所状況につきましては、家庭引取と施設変更により合計3人の退所がありましたが、4人の入所があり年度末時点では29人の利用となっています。

豊橋市の委託事業であるシルバーハウジングについては、定期的な訪問と緊急通報システムによる訪問で健康相談や生活相談等を実施してきました。年間を通じ3人の方が入居され、死亡及び施設入所で2人の方が退去されたため、3月末の時点で26人の方が利用されております。

(2) 入所者の状況 (定員 30人)

① 在籍および入退所調

月別	区分	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初日 在籍率 (%)	
		28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
4月		28	29	0	0	0	0	93.3	96.7
5月		28	29	0	0	0	2	93.3	96.7
6月		29	27	2	0	1	0	96.7	90.0
7月		29	27	1	0	1	0	96.7	90.0
8月		29	28	0	1	0	0	96.7	93.3
9月		29	28	0	0	0	0	96.7	93.3
10月		29	28	0	0	0	0	96.7	93.3
11月		28	28	1	0	1	0	96.7	93.3
12月		29	28	0	0	0	1	96.7	93.3
1月		29	28	0	1	0	0	96.7	93.3
2月		29	28	0	0	0	0	96.7	93.3
3月		29	28	0	0	0	0	96.7	93.3
合 計				4	2	3	3	95.8	93.3

② 入所原因別調

入所原因 性別	独居不安		家庭事情		施設変更		その他		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男(人)	1	1	0	0	0	0	1	0	2	1
女(人)	1	1	0	0	0	0	1	0	2	1
合計	2	2	0	0	0	0	2	0	4	2
比率(%)	50	100	—	—	—	—	50	—	100	100

③ 退所原因別調

退所原因 性別	入院継続		家庭引取		施設変更		死去		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男(人)	0	0	0	0	0	1	0	1	0	2
女(人)	0	0	1	0	2	1	0	0	3	1
合計	0	0	1	0	2	2	0	1	3	3
比率(%)	—	—	33.3	—	66.7	66.7	—	33.3	100	100

④ 年齢別調 (平成29年3月31日現在)

年齢 性別	60～69		70～79		80～89		90以上		合計		平均(歳)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男(人)	1	1	4	3	5	4	0	0	10	8	79.3	78.3
女(人)	0	0	5	4	9	13	5	3	19	20	85.1	85.8
合計	1	1	9	7	14	17	5	3	29	28	83.0	83.3
比率(%)	3.5	3.6	31.0	25.0	48.3	60.7	17.2	10.7	100	100		

⑤ 入院等の状況

区分 性別	内疾患		脳疾患		腰痛		骨折		精神疾患		白内障		合計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男(人)	1	3	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	3
女(人)	0	2	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3	3
合計	1	5	1	0	0	0	4	0	0	0	0	0	6	5

(3) 支援の状況

① 趣味・サークル活動

自治会活動を支援し、季節の人形や押し花絵、袋作りなど幅広い作品作りを楽しみました。この作品は、ミニ文化祭で販売し地域の方にも喜ばれるとともに入居者の製作意欲の向上や生き甲斐作りにも役立ちました。また、地域や市主催の様々なサークル活動等の情報を提供し参加することができました。

② シルバーハウジング豊橋市委託事業

金田住宅内の「高齢者世話付住宅」に居住する高齢者に対し、安否の確認・生活援助・相談・緊急時の対応・一時的な家事援助・関係機関等との連絡・その他日常生活上必要な援助等のサービスを提供しました。安否の確認は、コールセンターを経由しての24時間対応と、週1回の家庭訪問により実施しました。

③ 年間行事

月	日	行 事 名	月	日	行 事 名
6	29	バスハイク	2	3	豆まき
7	22	納涼夏祭り		8	餅つき
9	15	敬老祝賀会	3	4~5	ミニ文化祭
10	1	福祉まつり		23	お花見
12	21	クリスマス会&忘年会			

毎月第1火曜日 誕生会

(4) 地域交流活動

① 地域等との交流

地域の保育園、小学生、中学生と行事や福祉体験学習をとおして、入所者との多くの交流を図ることができました。また、施設におけるミニ文化祭には、受託事業であるシルバーハウジングの住人や、地域の人たちを招待し交流を図ることができました。さらに、シルバーハウジングの住人をバスハイクに誘い、ともに楽しい時間を過ごすことができました。

ボランティアの受け入れ

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
グループ ※()は グループ数	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	7 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	7人 (2)
一般	1	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	4	10人
学生	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8人
計	1	1	1	11	0	7	0	0	0	0	0	4	25人

(5) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓 練 内 容	参加人員(人)	月	日	訓 練 内 容	参加人員(人)
4	21	火災避難訓練	27	10	25	法人総合防災訓練	32
5	19	火災避難訓練	27	11	22	夜間火災避難訓練	17
6	23	火災避難訓練	28	12	15	火災避難訓練	23
7	14	地震避難訓練	24	1	18	火災避難訓練	24
8	18	火災避難・防犯訓練	27	2	16	火災避難訓練	23
9	21	火災避難訓練	31	3	16	地震避難訓練	25

(6) 設備整備

整備内容	金額
温水ボイラー部品取替工事	723,600円
誘導灯取替工事	583,200円
高圧ケーブル取替工事	505,578円
火災通報装置取替工事	208,440円
受水槽修理工事	199,800円
1階廊下照明器具（LED）取替工事	190,080円

(7) 職員研修

内 容	参加人員（人）
東海北陸ブロック老人福祉施設研究大会	1
新城市栄養士研修会	1
スキルアップ研修3回	3
介護職員研修2回	2
愛知県社協高齢者部会施設訪問研修	1
社会福祉施設長セミナー	1
生活相談員研修2回	2
社会福祉事業者による苦情解決制度推進研修会	1
事例研究発表研修	1
愛知県社協高齢者部会中堅職員研修会	1
栄養士・調理員研修	1
社会福祉施設労務管理講習会	1
権利擁護・虐待防止セミナー	1
高齢者住宅財団相談員研修会	1
愛知県老人福祉施設協議会愛知大会	1
合 計	19

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

27 グループホーム

(1) 概要

障害をお持ちの方が“地域でのふつうの暮らし”ができるように、7軒の共同生活住居において38人の利用者に支援を行いました。

あいあいホームとふれあいホームにおいては、国と豊橋市の補助を受けスプリンクラー、自動火災報知設備、火災通報装置を設置することができました。

また、成年後見制度については利用者の方が不利益を被らないように家庭裁判所に申立てを行い、4人の方に後見人を選任することができました。利用者38人中、14人の方が成年後見制度を利用しています。

さらに、新規にグループホームを開所する西尾市の事業所の研修生を3日間、のべ5人受け入れました。次年度移転予定のひらかわホーム・メゾンひらかわについて、賃貸の貸主と賃貸借契約を締結しました。

(2) 利用者の状況

① 在籍および入退所調

ア あいあいホーム（定員14人）

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
4月	13	14	1	0	0	0	93	100
5月	14	14	0	0	0	0	100	100
6月	14	14	0	1	0	1	100	100
7月	14	13	0	0	0	0	100	93
8月	14	13	1	0	1	0	100	93
9月	14	13	0	0	0	0	100	93
10月	14	13	0	0	0	0	100	93
11月	14	14	0	0	0	0	100	100
12月	14	14	0	0	0	0	100	100
1月	14	14	0	0	0	0	100	100
2月	14	14	0	0	0	0	100	100
3月	14	14	0	2	0	2	100	100
合 計			2	3	1	3	99.4	97.6

イ いきいきホーム（定員14人）

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
4月	14	14	0	0	0	0	100	100
5月	14	14	0	0	0	0	100	100
6月	14	14	0	0	0	0	100	100
7月	14	14	0	0	0	0	100	100
8月	14	14	0	0	0	0	100	100
9月	14	14	0	0	0	0	100	100
10月	14	14	0	0	0	0	100	100
11月	14	14	0	0	0	0	100	100
12月	14	14	0	0	0	0	100	100
1月	14	14	0	0	0	0	100	100
2月	14	14	0	0	0	0	100	100
3月	14	14	0	0	0	0	100	100
合 計			0	0	0	0	100	100

ウ てんぱくホーム（定員10人）

区分 月別	初日在籍数(人)		入 所(人)		退 所(人)		初 日 在籍率 (%)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
4月	10	10	1	0	1	0	100	100
5月	10	10	0	0	0	0	100	100
6月	10	10	0	0	0	0	100	100
7月	10	10	0	0	0	0	100	100
8月	10	10	0	0	0	0	100	100
9月	10	10	0	0	0	0	100	100
10月	10	10	0	0	0	0	100	100
11月	10	10	0	0	0	0	100	100
12月	10	10	0	0	0	0	100	100
1月	10	10	0	0	0	0	100	100
2月	10	10	0	1	0	0	100	100
3月	10	10	0	0	0	0	100	100
合 計			1	1	1	0	100	100

② 入所原因別調

入 所 原 因	施設変更		ホーム変更		家庭より		合 計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
人員(人)	0	0	2	0	1	3	3	3
比率 (%)	—	—	67	—	33	100	100	100

③ 退所原因別調

退 所 原 因	施設変更		ホーム変更		一人暮らしへ		入院		死亡		合 計	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
人員(人)	1	1	1	0	0	1	0	1	0	1	2	4
比率 (%)	50	25	50	—	—	25	—	25	—	25	100	100

④ 入所期間調（平成29年3月31日現在）

年 数 性 別	1年未満		1～3年		3～5年		5～7年		7～10年		10年以上		合 計		平均(年)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男(人)	1	1	1	0	3	3	0	1	7	10	11	7	23	22	9.6	9.0
女(人)	1	1	1	1	2	2	0	0	1	8	10	3	15	15	9.4	8.4
合計(人)	2	2	2	1	5	5	0	1	8	18	21	10	38	37	9.5	8.7
比率 (%)	5.3	5.4	5.3	2.7	13.1	13.5	0	2.7	21.0	48.7	55.3	27.0	100	100		

⑤ 年齢別調（平成29年3月31日現在）

年 齢 性 別	20～29歳		30～39歳		40～49歳		50～59歳		60～69歳		70歳以上		合 計		平均(歳)	
	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年	28年	27年
男(人)	4	4	3	5	4	1	5	6	5	4	2	2	23	22	48.8	48.1
女(人)	1	0	1	2	5	5	6	6	1	1	1	1	15	15	48.6	49.0
合計(人)	5	4	4	7	9	6	11	12	6	5	3	3	38	37	48.7	48.5
比率 (%)	13.2	10.8	10.5	18.9	23.7	16.2	28.9	32.5	15.8	13.5	7.9	8.1	100	100		

(3) 利用者の支援・援助サービスの状況

① 生活支援

生活の場として、日常生活全般にわたり、様々な生活技術が身につけられるよう支援しました。

② 日中活動支援

利用者が生きるよろこびを感じられるよう、また、生活費の確保ができるよう、それぞれにあった就労先を選択し、毎日通えるよう支援をしました。

区 分	活 動 場 所	(人数)
一般就労	東海食膳協業組合	1
	株式会社ヤマナカ	1
	豊橋ちぎり寮	1
	豊橋若草育成園	1
	豊橋ひかり乳児院	1
	小 計	5
福祉的就労等	ワークス岩西	9
	陽だまり	7
	豊橋にしぐち学園	6
	ベネフィット	4
	ソレイユ	2
	ワークショップ杜	1
	あいトピア	1
	童里夢	1
	デイサービス	2
	小 計	33
合	計	38

③ 年間行事

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	9	なないろ全体会	9	15～16	一泊旅行(大阪・USJ)
5	13	日帰り旅行(名古屋港水族館)		21	日帰り旅行(蒲郡・ラグーナ)
	19～20	一泊旅行(静岡・掛川花鳥園)	10	1	福祉まつり
	29	善意フェスティバル		15～16	豊橋まつり
6	16～17	一泊旅行(犬山・リトルワールド)		20～21	一泊旅行(静岡・フルーツパーク)
7	7～8	一泊旅行(名古屋・蒲郡)		27～28	一泊旅行(東京デイズニース)
8	7	なないろサマーパーティ(醍醐)	11	11	日帰り旅行(浜松市動物園)
	21	いきいきフェスタ		18	日帰り旅行(蒲郡・ラグーナ)
	28	人権についての勉強会	12	18	なないろ忘年会(ヤマ会館)
			3	26	なないろ全体会・お別れ会

(4) 防災・防犯訓練実施状況

月	日	訓練内容	参加人員(人)	月	日	訓練内容	参加人員(人)
4	21	地震避難訓練	46	10	25	法人総合防災訓練	28
5	19	火災避難訓練	43	11	17	火災地震避難訓練	46
6	16	火災避難訓練	43	12	15	火災避難訓練	47
7	14	地震避難訓練	46	1	20	地震避難訓練	44
8	18	火災避難訓練	45	2	16	火災避難訓練	45
9	15	地震避難訓練	43	3	16	火災避難訓練	44

(5) 施設整備

整備内容	金額
スプリンクラー等設置 (あいあいホーム・ふれあいホーム)	8,985,600 円
給湯器 (ひらかわホーム)	192,780 円

(6) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
愛知県知的障害者福祉協会主催研修会	3
愛知県主催研修会	1
愛知県社会福祉協議会主催研修会	3
愛知グループホーム連絡会主催研修会	1
愛知県自閉症協会主催研修会	2
全国障害者問題研究大会	1
日本てんかん協会研修	1
名古屋市知的障害者福祉施設連絡協議会研修会	1
発達障がい研修会	1
合理的配慮研修会	1
TEACHHプログラム研究会研修	1
東三河グループホーム連絡会研修	2
成年後見研修会	1
豊橋総合相談支援センター主催研修会	10
職員の資質を高める研修会	48
権利擁護研修会	25
合 計	102

(7) 苦情の受付状況

苦情の受付なし

28 相談支援センター 木もれ陽

(1) 概 要

相談支援専門員4人体制で、一般相談の他、計画相談にも数多く対応することができました。新たに豊橋市安心生活支援事業の委託を受け、地域相談支援員を1人配置し、宿泊体験の場を設けました。障害者が地域で自立した生活を送ることができるよう、地域での生活を体験することで、障害者の社会的自立を促進しました。委託事業所の役割として時間外の対応や困難ケースの対応を行うことで安心して地域生活を送ることができるよう細やかな支援を行いました。幼児期から学齢期へのライフステージが大きく変化する児童への支援も多く行いました。

(2) 相談支援の状況

① 相談支援を利用している障害者等の人数

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
(人)	28年	55	46	46	44	57	41	45	49	43	44	66	62	217
実人数	27年	52	50	52	52	42	36	40	38	29	45	44	60	254

※相談者は月が重複している場合あり。合計は実人員

② 障害種別

区 分	身体障害	重症心身障害	知的障害	精神障害	発達障害	高次脳機能障害	難病	身体知的重複	知的精神重複	その他	実人員
障害者(人)	7	4	98	14	1	0	0	4	5	3	136
障害児(人)	0	9	49	1	16	0	0	5	0	1	81
合計	7	13	147	15	17	0	0	9	5	4	217

※相談者は障害が重複している場合あり

③ 支援方法

区分	訪問	新相談	同行	電話相談	電子メール	会議	関係機関	その他	計
件数	692	112	171	161	74	51	1,667	41	2,969

④ 相談内容

相談内容	件数	相談内容	件数
福祉サービスの利用等	2,081	就労	34
障害や病状の理解	8	社会参加・余暇活動	9
健康・医療	65	権利擁護	0
不安解消・情緒安定	210	家計・経済	88
保育・教育	20	その他	93
家族関係・人間関係	3		
生活技術	212	合 計	2,823

(3) 障害支援区分の認定件数 40件

(4) サービス等利用計画作成件数 318件

(内、名古屋市3件、豊川市8件、蒲郡市1件、新城市1件、刈谷市2件、一宮市3件
岡崎市3件、犬山市2件、豊根村1件)

(5) 障害児支援利用計画 130件

(6) 地域移行支援 2件

(7) 職員研修

内 容	参加人員 (人)
愛知県主催研修会	4
愛知県社会福祉協議会主催研修会	1
愛知県相談支援専門員協会主催研修会	1
災害時対応研修会	2
合理的配慮研修会	1
発達障がい研修会	1
豊橋市主催研修会	1
豊橋総合相談支援センター主催研修会	12
合 計	23

(8) 苦情の受付状況

苦情の受付なし